

うきは市下水道事業 経営戦略

<令和 6 年度～令和 15 年度>



令和 6 年 10 月

うきは市

第1章 策定の趣旨	1
1. 経営戦略策定の経緯	1
2. 対象事業	2
3. 計画の位置付け	2
4. 計画期間	2
第2章 下水道事業の概要	3
1. うきは市の下水道事業及び施設の概要	3
2. 下水道の普及状況	4
3. 組織体制	4
4. 下水道事業の区域	5
5. 使用料の状況(1ヶ月 20 m ³ あたり)	6
第3章 下水道事業の現状と課題	8
1. 下水道整備の推移状況	8
2. 下水道の経営状況	12
3. 保有資産の状況	16
4. 経営指標分析	18
5. 災害対応等の状況	22
6. 経営の効率化と健全化に向けた取組み	22
7. 本市の下水道事業の課題	22
＜用語解説＞	23
第4章 下水道需要・整備・経費の見通し	24
1. 将来人口と下水道需要の見通し	24
2. 下水道施設整備の見通し	24
3. 下水道維持管理費の見通し	24
第5章 基本方針・目標	25
1. 基本方針	25
2. 基本施策	25
3. 目標数値	25

第6章 投資・財政計画	26
1. 投資試算	26
2. 財源試算	28
3. 投資・財政計画の前提条件	36
4. 投資・財政計画シミュレーション	37
5. 料金改定シミュレーション	38
6. 料金改定シナリオによる試算結果	39
7. 経営指標分析.....	47
8. 料金改定の採用シナリオ	50
9. 投資・財政計画(シナリオ①)	51
10. 投資・財政計画のまとめ	59
第7章 経営戦略の事後検証	60
1. 進捗管理と取組みの検証	60



1. 経営戦略策定の経緯

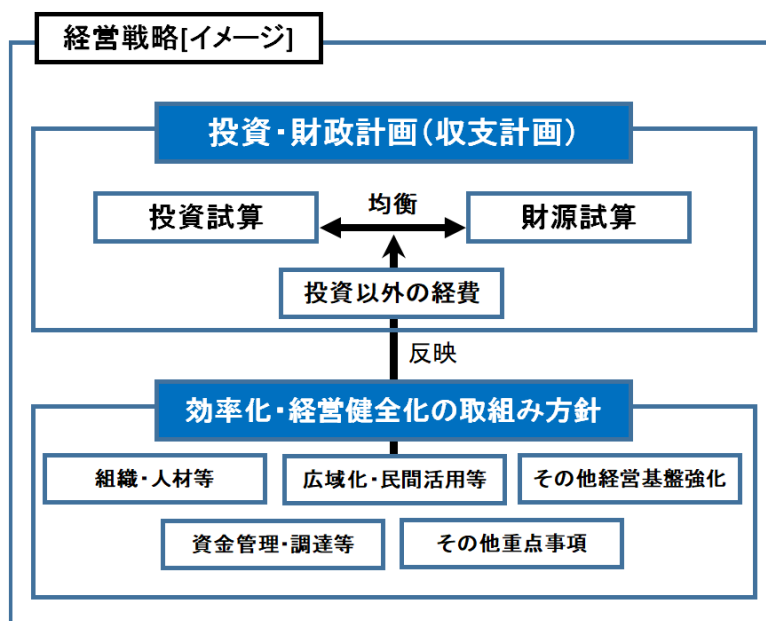
下水道事業は、自然環境や生活環境の保全、市民の公衆衛生の向上を目的とする重要な都市基盤施設です。

一方、経営面では、今後の人口減少等による使用料収入の減少や施設等の老朽化に伴う更新需要の増大に加え、近年では物価の上昇など、経営環境が厳しさを増すと見込まれています。

このような中、下水道事業の継続的かつ安定的な経営を図るため、将来の事業環境や課題等を中期的な視点から客観的に整理し、下水道事業の目指すべき方向性を明らかにするものとして、「うきは市下水道事業経営戦略」を策定しました。

「経営戦略」は、総務省より「公営企業の経営に当たっての留意事項について」、「経営戦略の策定推進について」、「経営戦略の策定・改定の更なる推進について」、「経営戦略の改定推進について」等にて策定及び改定を提示されています。

「経営戦略」の基本的な考え方は、「投資試算」及び「財源試算」による中長期的な将来予測と事業の特性を踏まえた効率化及び経営健全化の取組みにより、計画的かつ効果的な投資と財源を均衡させた実効性のある「経営戦略」を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むことを求めています。

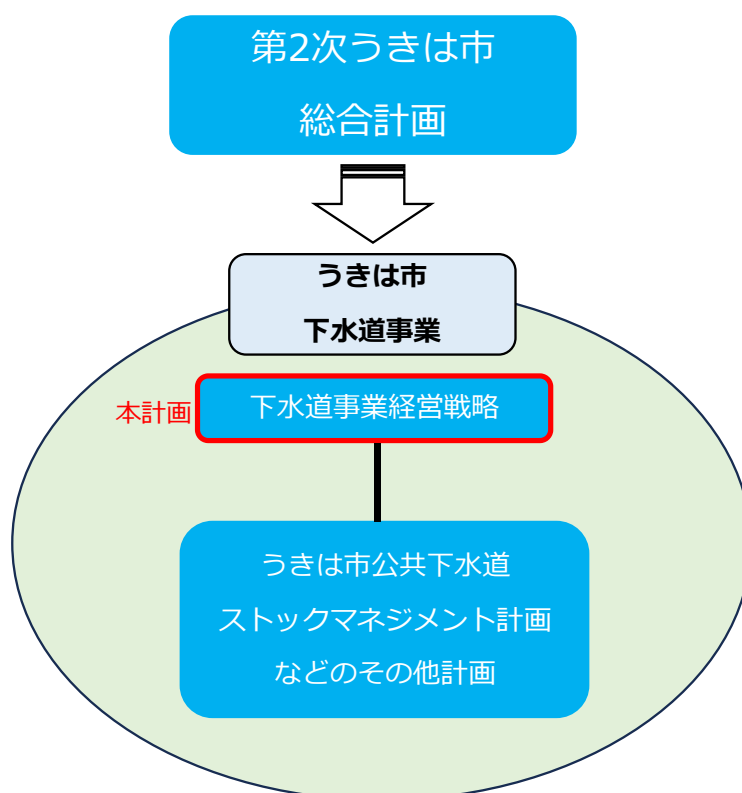


2. 対象事業

経営戦略策定の対象とした下水道事業は、「特定環境保全公共下水道事業」、「農業集落排水事業」、「特定地域生活排水処理事業」の3つの事業です。

3. 計画の位置付け

うきは市下水道事業の「下水道事業経営戦略（改訂版）」は、本市の総合的な計画である「第2次うきは市総合計画」、「うきは市公共下水道ストックマネジメント計画」等の既存計画と整合を図り、中期的視点により今後の取り組みや目指すべき方向性を定めています。経営戦略と既存計画との位置付けは下記の通りです。



4. 計画期間

総務省通知「公営企業の経営に当たっての留意事項について」では、計画期間は10年以上を基本としています。本経営戦略の計画期間は、令和6年度から令和15年度までの10年間とします。このような中長期的な計画とされるのは、下水道施設等の使用年数が長期に渡ることや、今後の老朽化等による施設整備投資の変動が大きいためです。

令和6年度（2024年度）から令和15年度（2033年度）までの10年間

第2章 下水道事業の概要

1. うきは市の下水道事業及び施設の概要

本市の下水道事業は浮羽処理区、屋部処理区、吉井処理区、高田・今泉処理区で構成されており、それぞれの地区の特性に応じた汚水処理方法により特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業の3つの下水道事業を実施しています。

特定環境保全公共下水道事業は、平成4年11月に事業認可を受け事業に着手し、平成8年3月より供用開始しています。農業集落排水事業も、平成8年3月より供用開始しています。特定地域生活排水処理事業は、平成15年8月より供用開始しています。なお、うきは市の3つの下水道事業は、令和2年4月1日より地方公営企業法を適用し「うきは市下水道事業」として事業運営を行っています。

各事業の概要については以下の通りです。

<特定環境保全公共下水道事業>

供用開始年月日	平成8年3月27日 (28年経過)	管きょ延長	267 km
処理場数	3ヶ所	ポンプ場数	無し
処理地区	3処理区 (浮羽処理区、屋部処理区、吉井処理区)		
備考	今後、農業集落排水事業を特定環境保全公共下水道事業へ統合予定。		

<農業集落排水事業>

供用開始年月日	平成8年3月27日 (28年経過)	管きょ延長	4 km
処理場数	1ヶ所	ポンプ場数	無し
処理地区	1処理区 (高田・今泉処理区)		
備考	今後、特定環境保全公共下水道事業へ統合予定。		

<特定地域生活排水処理事業>

供用開始年月日	平成15年8月25日 (21年経過)	浄化槽設置基数	470 基
備考	年間約5基の浄化槽設置を行っている。		

第2章 下水道事業の概要

2. 下水道の普及状況

本市の下水道普及率は、令和6年3月末現在で97.1%となっています。また、下水道事業計画区域に対する整備率は98.3%であり、概ね下水道整備が完了しているため、今後はさらなる接続促進を図っていきます。

(令和6年3月現在)

No.	項目	全体	特定環境保全 公共下水道	農業 集落排水	特定地域 生活排水処理
①	行政区域内人口(人)	27,638	—	—	—
②	処理区域内人口(人)	26,829	25,472	330	1,027
③	水洗化人口(人)	22,872	21,524	321	1,027
④	下水道計画区域面積(ha)	2,829	1,081	30	1,718
⑤	下水道処理区域面積(ha)	2,782	1,034	30	1,718
⑥	水洗化率(%) ③/②	85.3	84.5	97.3	100
⑦	普及率(%) ②/①	97.1	92.2	1.2	3.7
⑧	整備率(%) ⑤/④	98.3	95.7	100	100

3. 組織体制

本市水環境課にて下水道事業を所管しており、現在は水環境課長1名、上下水道管理係4名、上下水道工務係2名の職員で業務を行っています。

今後も現状の体制以上を維持できるよう業務の効率化を図りながら努めていきます。

<水環境課組織体制及び職務分担内容> (令和6年3月現在)

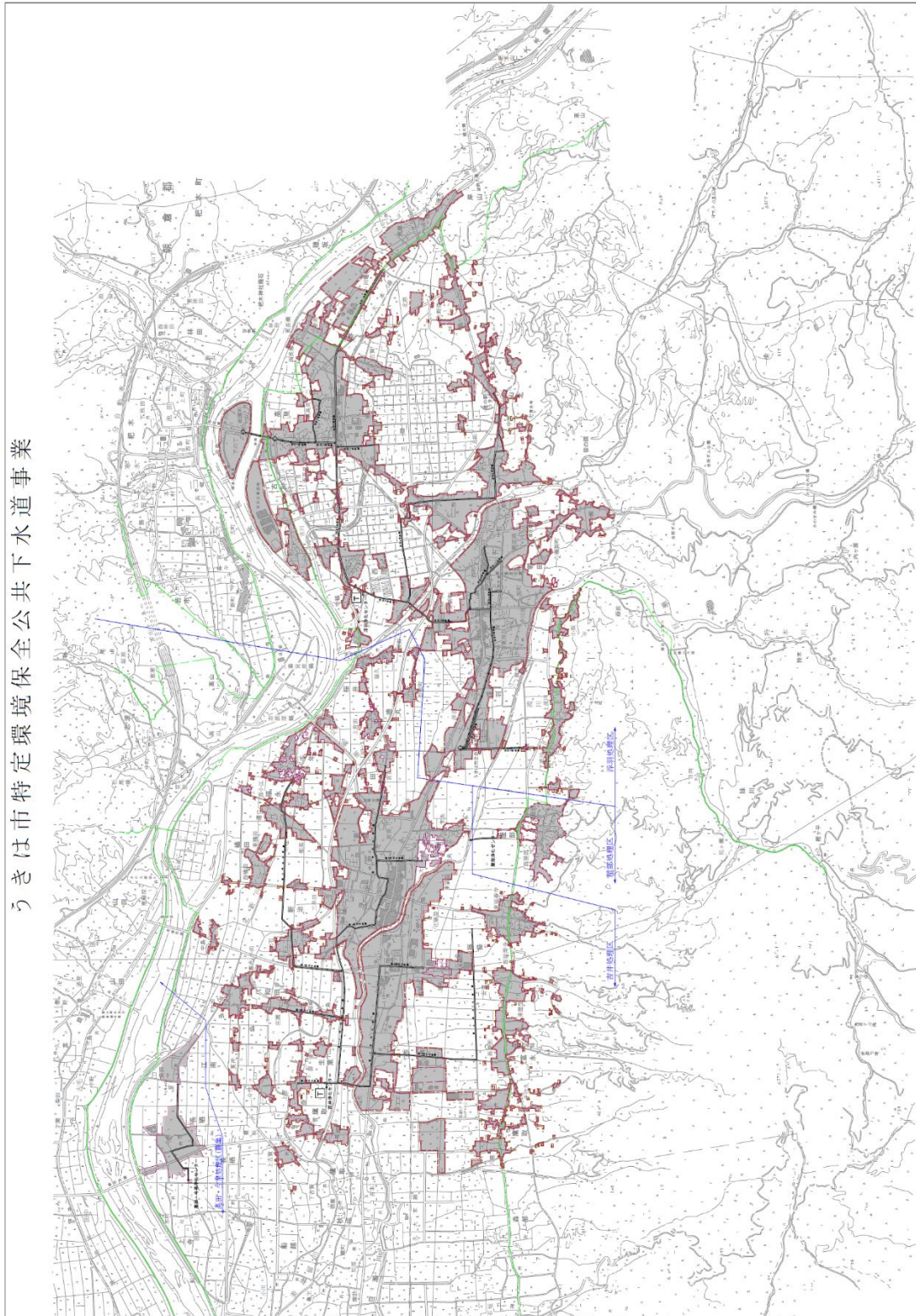
名称	職務分担内容
課長 (1名)	統括
上下水道管理係 (4名)	下水道事業に関する事 農業集落排水事業に関する事 合併処理浄化槽事業に関する事 簡易水道事業に関する事 専用水道管理に関する事 上水道管理に関する事 入札に関する事
上下水道工務係 (2名)	下水道工事に関する事 合併処理浄化槽工事に関する事 入札に関する事 工事成績評価に関する事

※うきは市行政組織規則より

第2章 下水道事業の概要

4. 下水道事業の区域

うきは市下水道事業の事業区域は次のとおりです。



※当区域図については、下水道事業区域の概要であり正確な供用開始区域を示すものではありません。

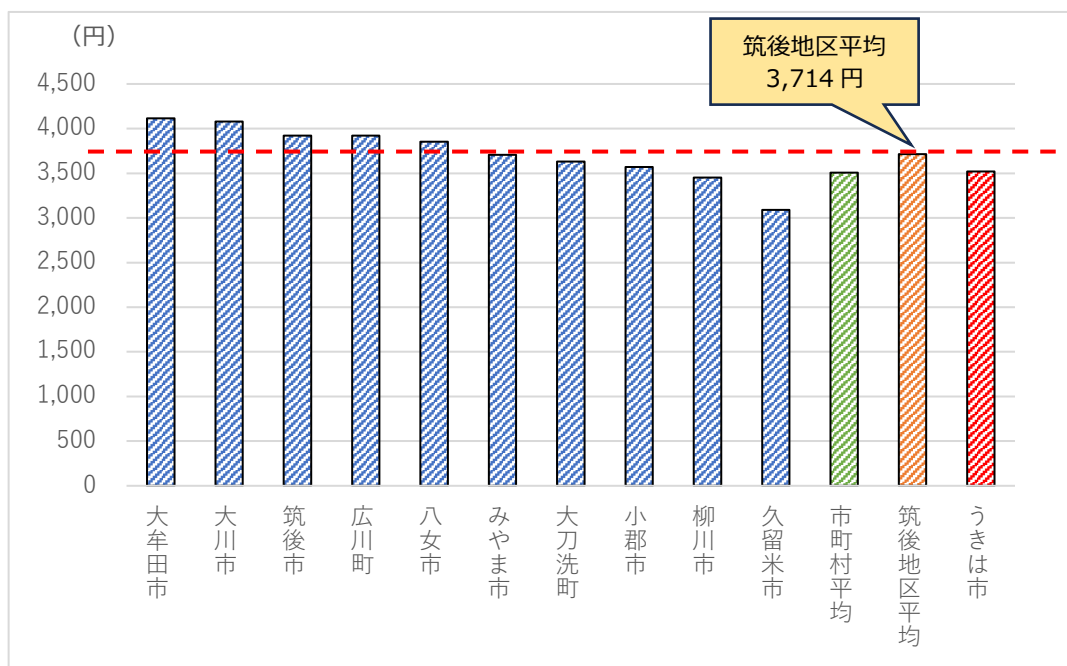
第2章 下水道事業の概要

5. 使用料の状況（1ヶ月20m³あたり）

下水道使用料は、下水道施設の維持管理費、運営費、資本費に充てます。本市の下水道使用料は家事用については世帯割額及び世帯人数割額から、事業用については基本料金と人員割額ないし従量料金からなっています。

使用料の算定方法は一部異なりますが、近隣自治体との使用料比較（20 m³あたりの税込単価）は以下の通りです。

<筑後地区下水道使用料比較>（令和5年3月現在）



自治体名	金額	自治体名	金額
大牟田市	4,114 円	大刀洗町	3,630 円
大川市	4,080 円	小郡市	3,570 円
筑後市	3,920 円	柳川市	3,450 円
広川町	3,920 円	久留米市	3,091 円
八女市	3,855 円	福岡県市町村平均	3,507 円
みやま市	3,705 円	筑後地区平均	3,714 円
※口径 13 mm の 1 ヶ月 20 m ³ あたり税込み単価です。		うきは市	3,520 円

第2章 下水道事業の概要

<料金表（特定環境保全公共下水道事業等に係る使用料）>

用途	算出項目			使用料(税込)	
家事用	世帯割額			1,210 円	
	世帯人口割額			880 円/人	
事業用 A	基本料金 使用人員 4 人まで			2,508 円	
	人員割額 使用水量 10 m³まで			627 円/人	
事業用 B	基本料金 使用水量 10 m³まで			1,760 円	
	使用水量	10 m³を超え 30 m³までの部分		176 円/m³	
		30 m³を超え 50 m³までの部分		198 円/m³	
		50 m³を超え 100 m³までの部分		220 円/m³	
		100 m³を超える部分		242 円/m³	
併用 A	世帯割額			1,210 円	
	世帯人員割額			880 円/人	
	使用人員割額			627 円/人	
併用 B	世帯割額			1,210 円	
	世帯人員割額			880 円/人	
	事業用	基本料金 使用水量 10 m³まで		1,760 円	
		使用水量	10 m³を超え 30 m³までの部分		176 円/m³
			30 m³を超え 50 m³までの部分		198 円/m³
			50 m³を超え 100 m³までの部分		220 円/m³
			100 m³を超える部分		242 円/m³
公民館等用	世帯数	50 世帯まで		1,650 円	
		50 世帯を超え 100 世帯まで		2,420 円	
		100 世帯を超え 150 世帯まで		2,970 円	
		151 世帯以上		3,630 円	

※うきは市公共下水道条例より

<料金表（10 人以上の浄化槽に係る使用料）>

処理人槽区分	使用料(税込)
10 人 (二世帯住宅等に設置されているものを除く。)	7,810 円
11～15 人	11,660 円
16～20 人	13,970 円
21～25 人	16,280 円
26～30 人	18,590 円
31～35 人	20,900 円
36～40 人	23,210 円
41～45 人	25,520 円
46～50 人	27,830 円
51 人以上	当該浄化槽の維持管理費等を勘案し、 人槽に応じて市長が定める額

※うきは市浄化槽施設等の整備に関する条例より

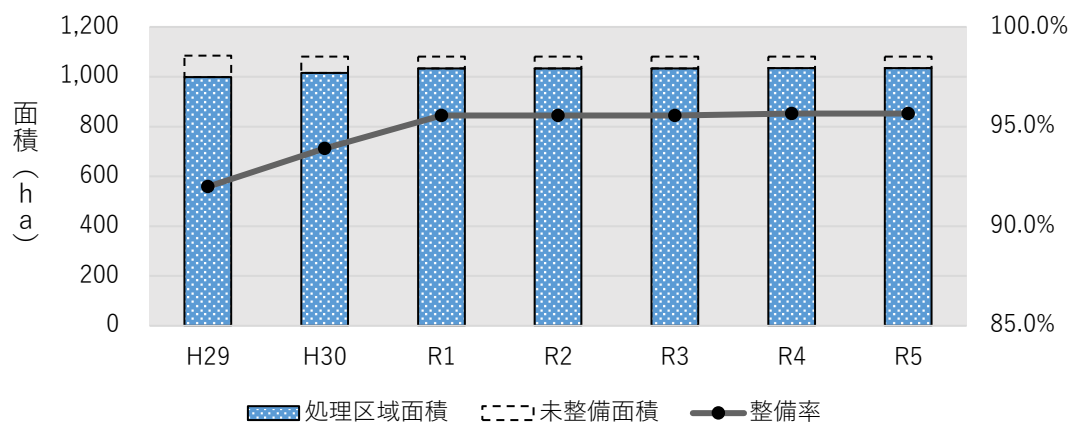
第3章 下水道事業の現状と課題

1. 下水道整備の推移状況

(1) 下水道整備面積及び整備率

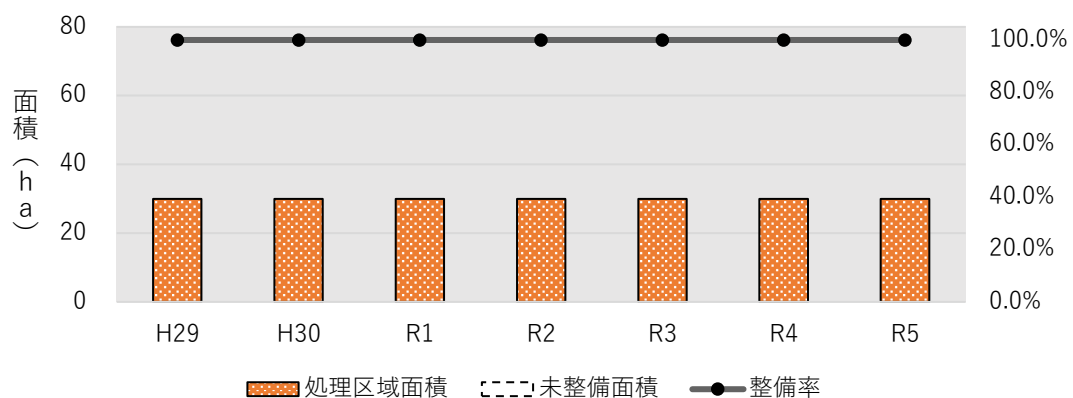
令和6年3月末時点の整備率は、特定環境保全公共下水道事業 95.7%、農業集落排水事業 100%と高い数値となっており、概ねの整備は完了している状況にあります。うきは市全体の整備率は、98.3%となっています。

<特定環境保全公共下水道事業>



項目	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
処理区域面積(ha)	998	1,015	1,033	1,033	1,033	1,034	1,034
未整備面積(ha)	87	66	48	48	48	47	47
計画区域面積(ha)	1,085	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081
整備率(%)	92.0	93.9	95.6	95.6	95.6	95.7	95.7

<農業集落排水事業>



項目	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
処理区域面積(ha)	30	30	30	30	30	30	30
未整備面積(ha)	0	0	0	0	0	0	0
計画区域面積(ha)	30	30	30	30	30	30	30
整備率(%)	100	100	100	100	100	100	100

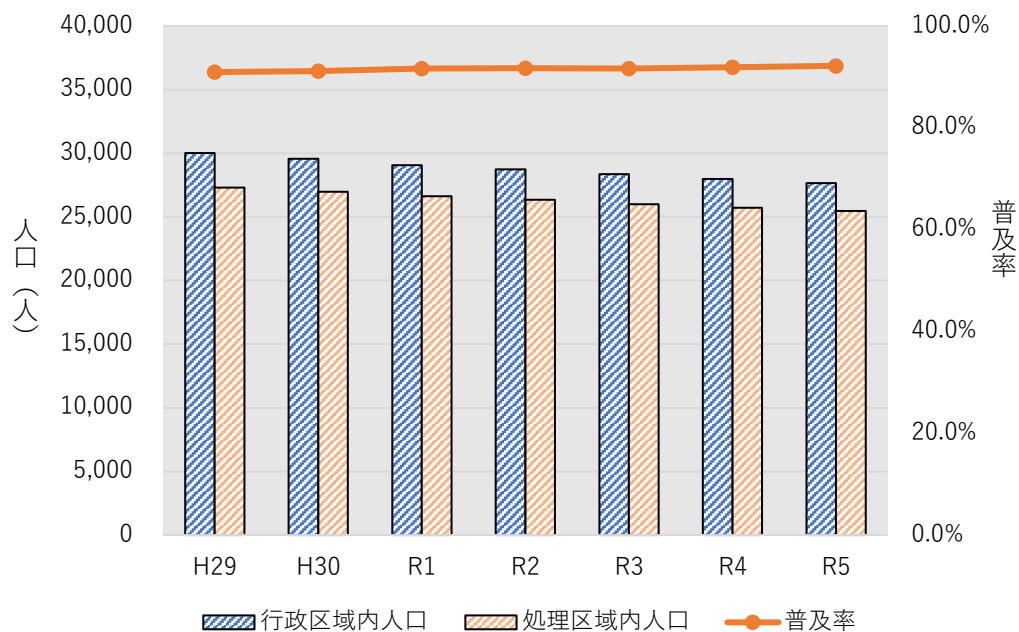
第3章 下水道事業の現状と課題

(2) 下水道普及率と水洗化率

令和6年3月末の行政区域内人口は、27,638人となっています。過去7年間で行政区域内人口と処理区域内人口の減少が進んでいますが、行政区域内人口に占める各事業の処理区域内人口で算出される普及率は、特定環境保全公共下水道事業 92.2%、農業集落排水事業 1.2%、特定地域生活排水処理事業 3.7%、うきは市下水道事業全体で 97.1%となっており、全国平均の下水道普及率 93.3%に比べ高い数値となっています。

また、令和6年3月末の処理区域内人口に占める水洗化人口で算出される水洗化率は、特定環境保全公共下水道事業 84.5%、農業集落排水事業 97.3%、特定地域生活排水処理事業 100%となっています。うきは市全体の水洗化率は 85.3%となっており、特定環境保全公共下水道事業において、今後も接続促進を図り、下水道使用料の確保に努めます。

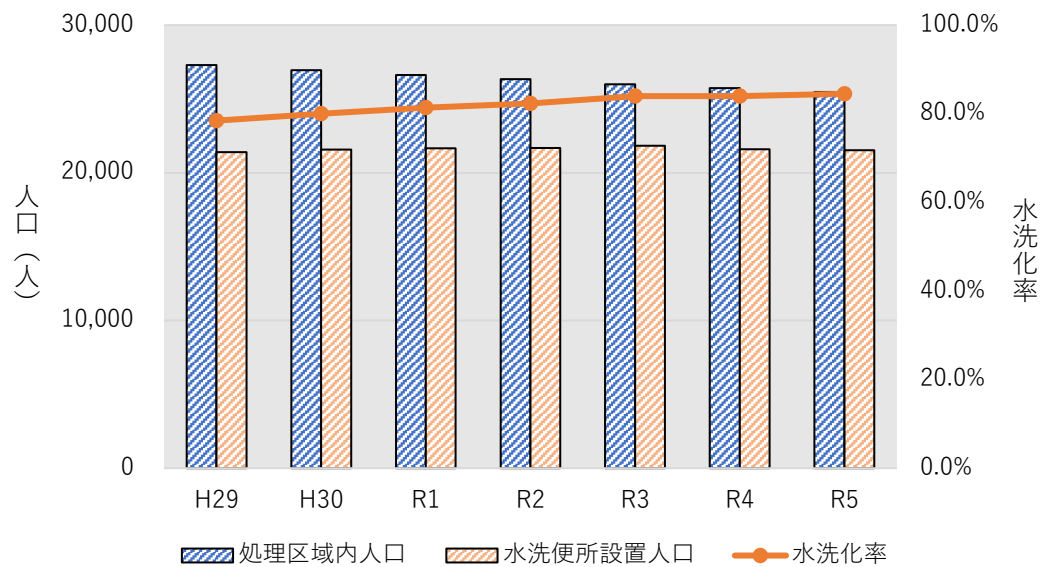
<普及率の推移_特定環境保全公共下水道事業>



項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
行政区域内人口(人)	30,010	29,572	29,059	28,724	28,359	27,988	27,638
処理区域内人口(人)	27,291	26,959	26,624	26,342	25,996	25,725	25,472
普及率(%)	90.9	91.2	91.6	91.7	91.7	91.9	92.2

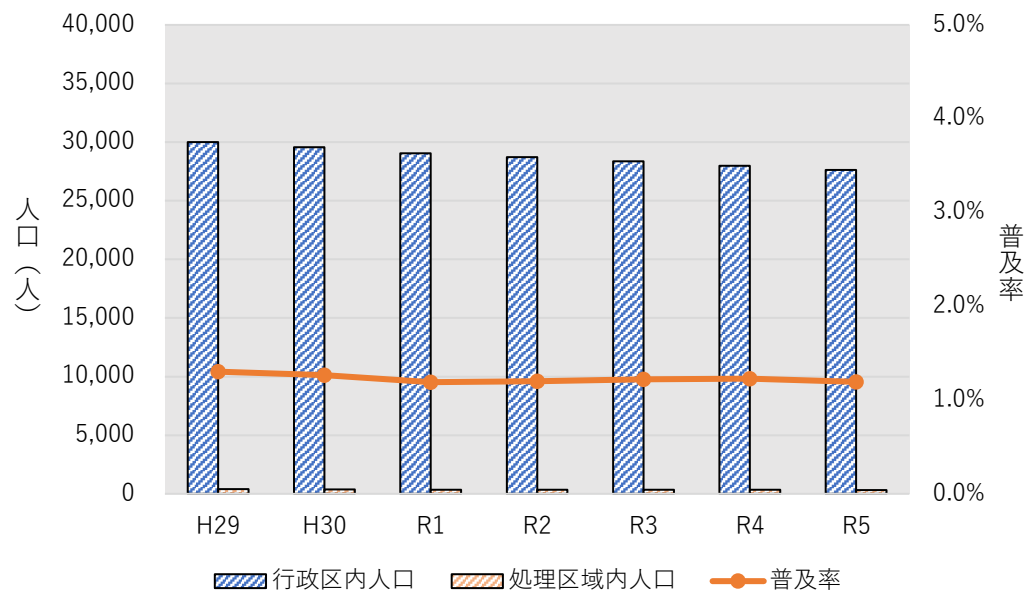
第3章 下水道事業の現状と課題

<水洗化率の推移__特定環境保全公共下水道事業>



項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
処理区域内人口(人)	27,291	26,959	26,624	26,342	25,996	25,725	25,472
水洗化人口(人)	21,409	21,573	21,671	21,680	21,828	21,605	21,524
水洗化率(%)	78.4	80.0	81.4	82.3	84.0	84.0	84.5

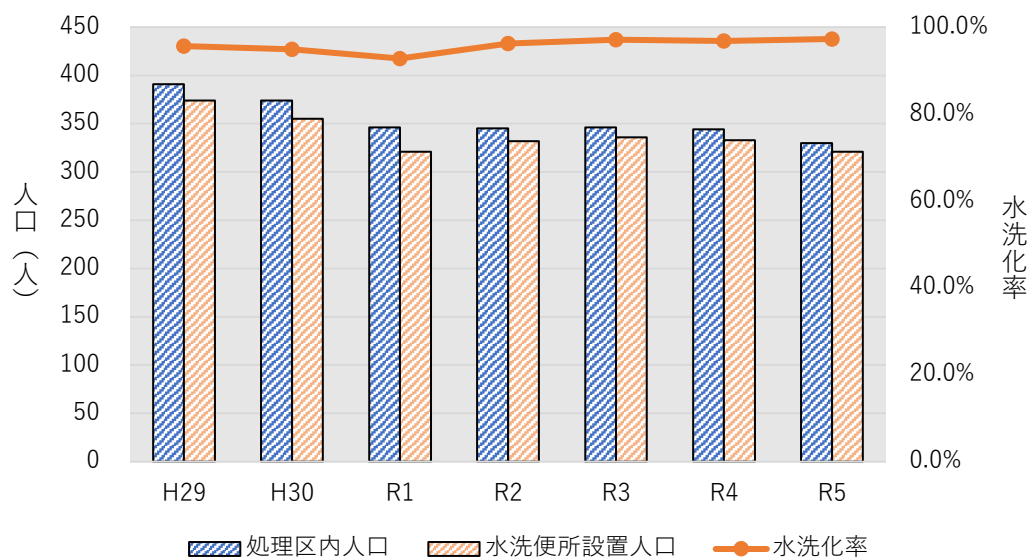
<普及率の推移__農業集落排水事業>



項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
行政区域内人口(人)	30,010	29,572	29,059	28,724	28,359	27,988	27,638
処理区域内人口(人)	391	374	346	345	346	344	330
普及率(%)	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2

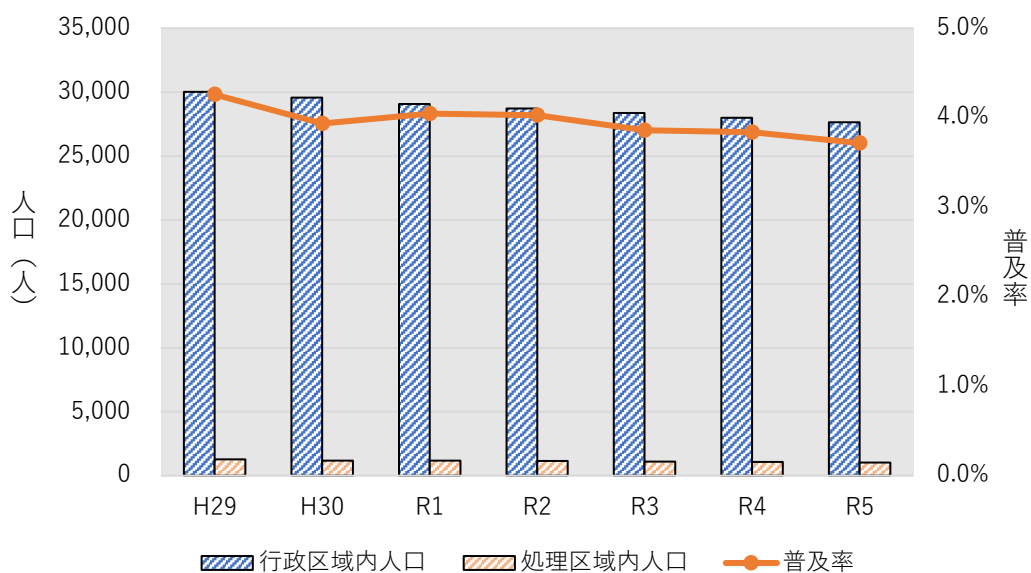
第3章 下水道事業の現状と課題

<水洗化率の推移__農業集落排水事業>



項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
処理区域内人口(人)	391	374	346	345	346	344	330
水洗化人口(人)	374	355	321	332	336	333	321
水洗化率(%)	95.7	94.9	92.8	96.2	97.1	96.8	97.3

<普及率及び水洗化率の推移__特定地域生活排水処理事業>



項目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
行政区域内人口(人)	30,010	29,572	29,059	28,724	28,359	27,988	27,638
処理区域内人口(人) (水洗化人口も同数)	1,278	1,164	1,176	1,157	1,095	1,074	1,027
普及率 (%)	4.3	4.0	4.1	4.0	3.9	3.8	3.7
水洗化 (%)	100	100	100	100	100	100	100

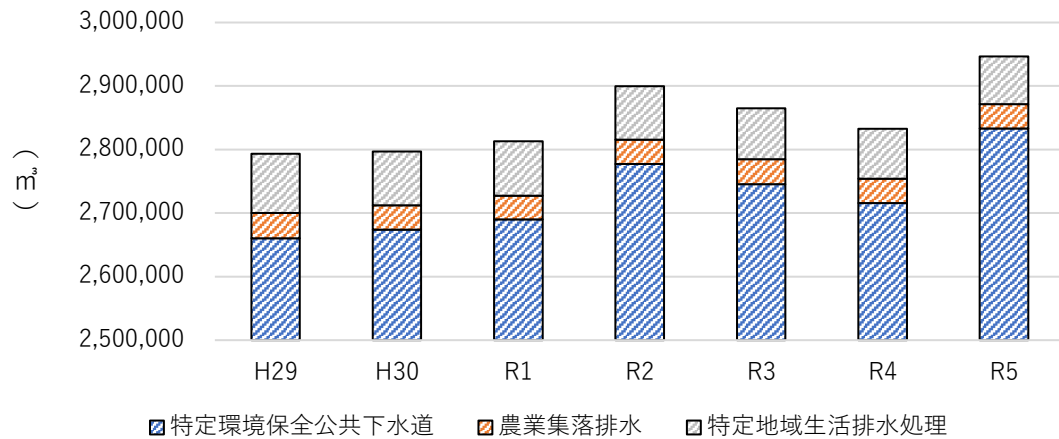
第3章 下水道事業の現状と課題

2. 下水道の経営状況

(1) 年間有収水量及び下水道使用料

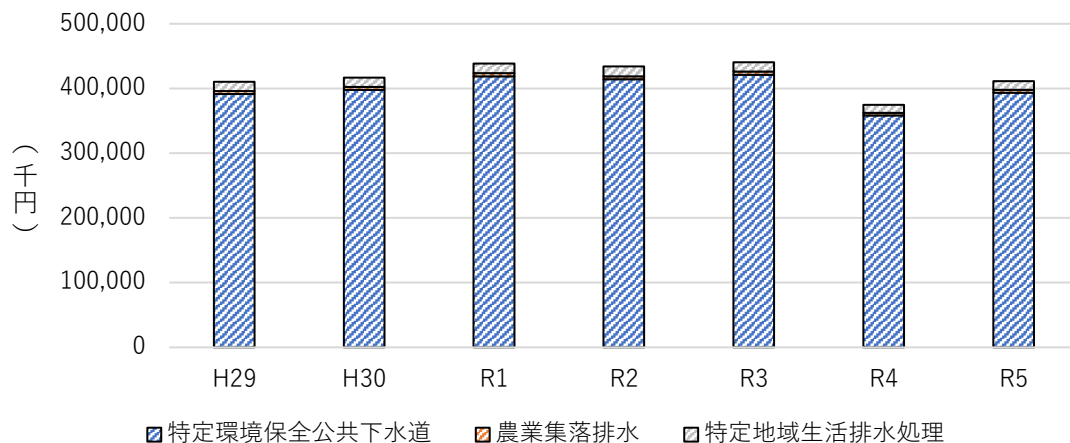
本市の人口は減少していますが、水洗化人口の増加により令和3年度までの年間有収水量及び下水道使用料は増加傾向となっています。(なお、うきは市では世帯人口に対して定額制の使用料収入となっています。)

<年間有収水量>



(単位：m³)

<下水道使用料>



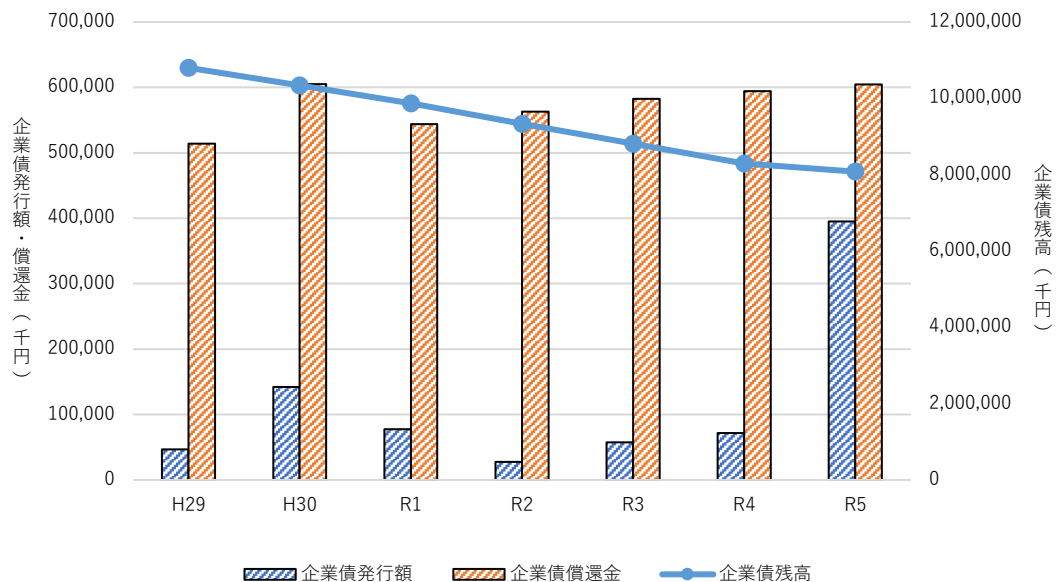
(単位：千円)

第3章 下水道事業の現状と課題

(2) 企業債

本市の下水道事業の企業債は、近年では一定の償還を行っているため、発行額に比べ償還額が上回っており、企業債残高が徐々に減少しています。

令和5年度については、処理場施設の建設事業の財源として新規発行額が約4億円ほどとなっています。



(単位：千円)

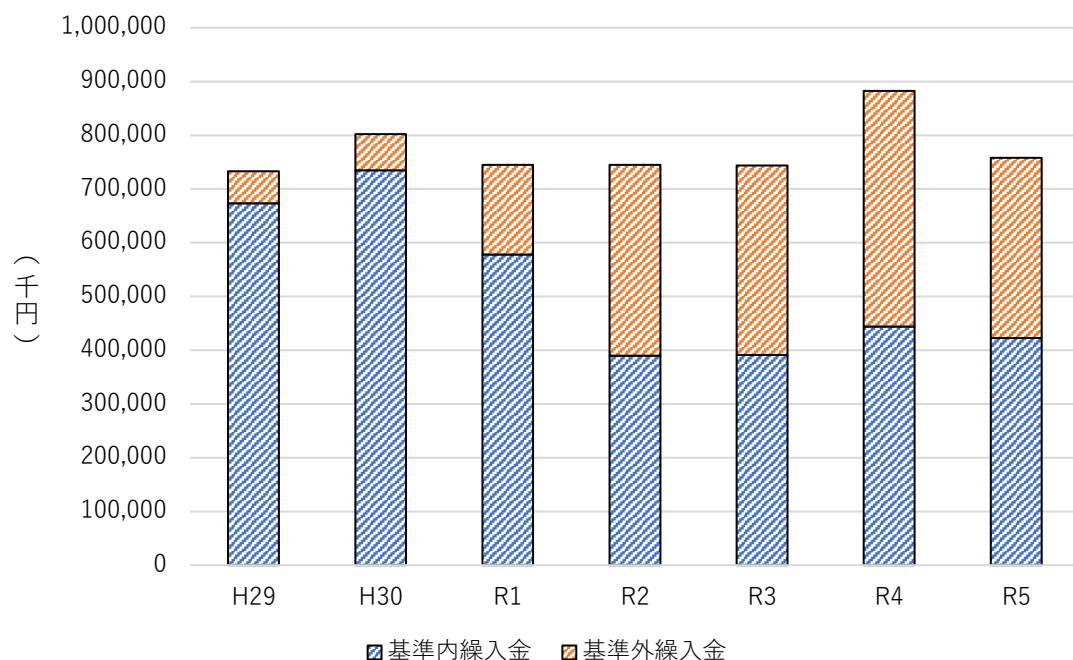
項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
特定環境保全 公共下水道	発行	38,300	138,700	76,200	23,700	53,600	68,500	389,800
	償還	499,073	520,986	538,163	556,794	575,834	587,301	597,022
農業集落排水	発行	0	0	0	0	0	0	0
	償還	9,886	78,416	0	0	0	0	0
特定地域生活 排水処理	発行	8,500	3,600	1,400	4,100	4,100	3,200	5,100
	償還	5,066	5,447	5,699	6,170	6,530	6,788	7,325
企業債発行額		46,800	142,300	77,600	27,800	57,700	71,700	394,900
企業債償還金		514,025	604,849	543,862	562,964	582,364	594,089	604,347
企業債残高		10,799,735	10,337,186	9,870,924	9,335,760	8,811,096	8,288,707	8,079,260



第3章 下水道事業の現状と課題

(3) 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金（一般会計補助金）は、総務省から通知されている「地方公営企業繰出金について」に定められている繰入金（基準内繰入金）とそれ以外の基準に基づかない繰入金（基準外繰入金）があります。下水道事業においては、経営に伴う収入をもって充てることができないと認められるものに相当する額等は一般会計が負担する経費として「基準内繰入金」とされており、資金不足等によるそれ以外の経費等に充てるためのものは「基準外繰入金」となっています。本市の一般会計繰入金は、約半分を基準外繰入金で占めており、一般会計繰入金の総額は毎年同額程度で推移しています。下水道事業は使用料収入で賄うことが前提であることと、一般会計の財政的な負担が大きいため、基準外繰入金は削減していく必要があります。



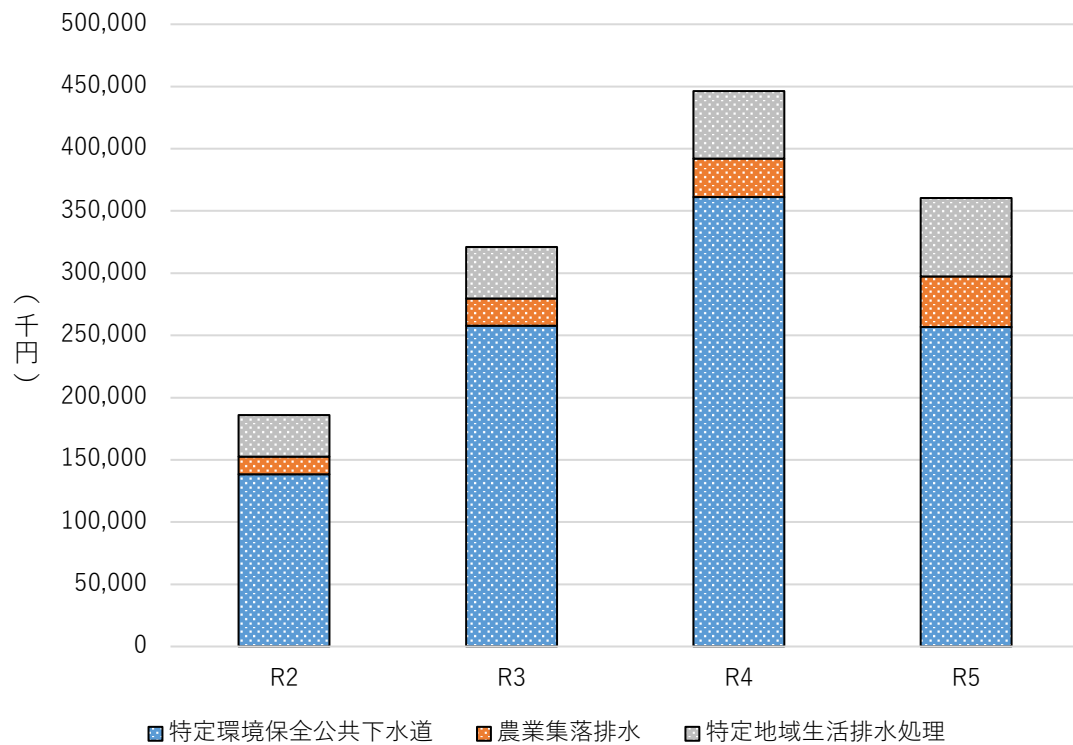
(単位：千円)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
特定環境保全 公共下水道	基準内	651,917	646,618	575,328	371,761	376,995	431,402	410,995
	基準外	26,083	27,382	128,672	318,337	310,464	391,642	290,159
農業集落排水	基準内	13,632	79,996	0	6,148	4,237	4,123	3,968
	基準外	9,868	18,004	10,000	8,996	13,407	13,677	12,943
特定地域生活 排水処理	基準内	7,809	8,115	2,572	12,240	9,796	8,507	7,529
	基準外	23,691	21,885	28,428	27,518	29,101	32,960	32,279
合計	基準内	673,358	734,729	577,900	390,149	391,028	444,032	422,492
	基準外	59,642	67,271	167,100	354,851	352,972	438,279	335,381
	合計	733,000	802,000	745,000	745,000	744,000	882,311	757,873

第 3 章 下水道事業の現状と課題

(4) 資金残高

本市の下水道事業の資金残高は令和 2 年度以降、増加傾向となっています。これは一般会計繰入金による影響が大きいため、今後も資金収支に注目をし、適正な資金残高の管理を行っていきます。



(単位: 千円)

項目	R2	R3	R4	R5
特定環境保全公共下水道	138,416	257,785	361,218	256,781
農業集落排水	14,016	21,787	30,912	40,575
特定地域生活排水処理	33,609	41,537	54,184	63,087
計	186,041	321,109	446,314	360,443

※法適用年度（令和 2 年度）以降の現預金残高です

第3章 下水道事業の現状と課題

3. 保有資産の状況

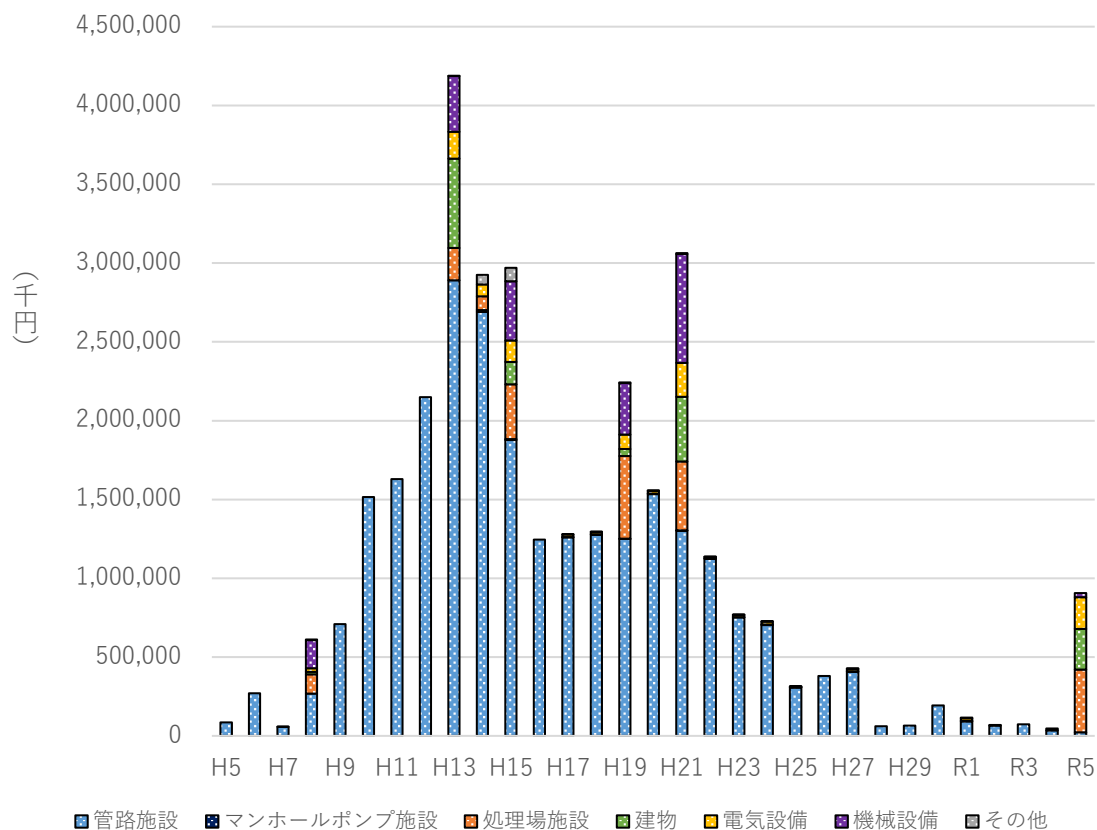
処理場施設においては建物や設備等の種類により耐用年数（使用できる期間として法的に定められた年数）に違いがあり、15年～50年と異なります。建物については、一部の施設を除き耐用年数を経過していませんが、特定環境保全公共下水道事業の電気設備、機械設備を中心として耐用年数を超える資産が増加することが見込まれるため、更新が必要となっています。一方、管渠については、耐用年数50年ですが、ほとんどの資産が耐用年数に達していません。

耐用年数が到来する資産など、更新が必要な資産を算定したストックマネジメント計画を基に、本計画では投資試算を行っています。

農業集落排水事業については施設や事業の統廃合が見込まれるため、更新対象となる資産は見込んでいません。

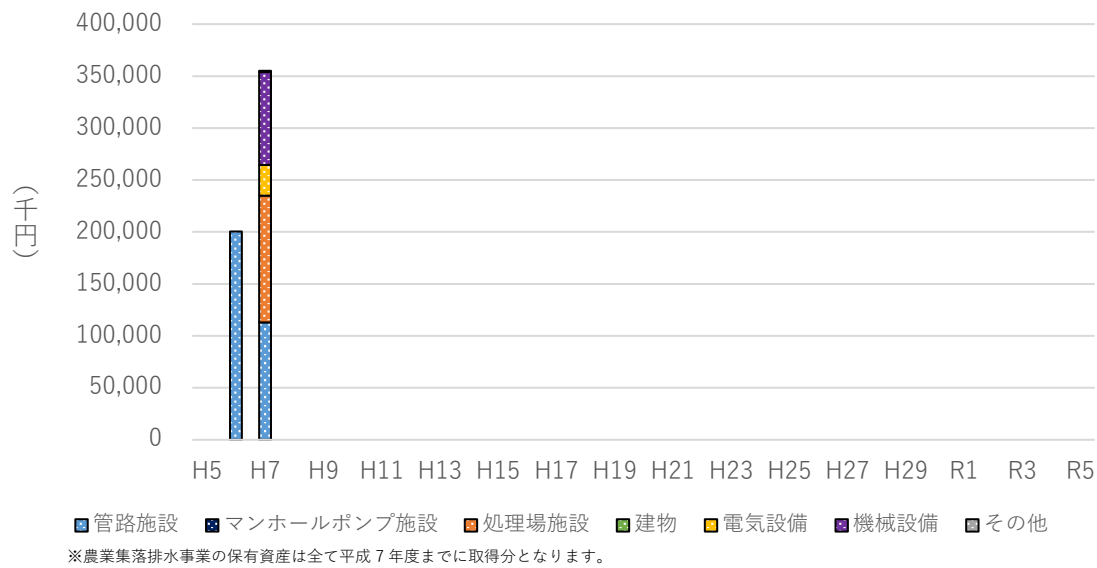
特定地域生活排水処理事業については、計画期間で耐用年数に達する資産（浄化槽）は無い見込みです。

<特定環境保全公共下水道事業>

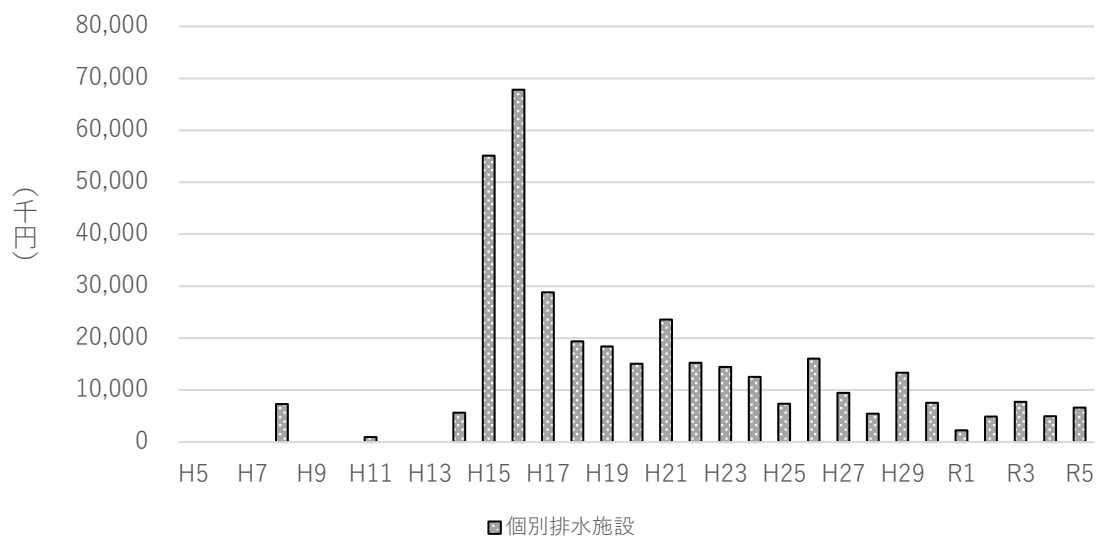


第3章 下水道事業の現状と課題

<農業集落排水事業>



<特定地域生活排水処理事業>



※ストックマネジメントとは・・・

下水道施設を対象にリスク評価を踏まえ、明確かつ具体的な施設管理の目標及び長期的な改築事業のシナリオを設定し、点検・調査計画を策定するとともに、点検・調査の実施結果に基づいて修繕・改築計画を策定するものです。また、これらの計画を実施し評価、見直しを行うとともに、施設情報を蓄積し、ストックマネジメントの精度向上を図っていくことが重要です。

第3章 下水道事業の現状と課題

4. 経営指標分析

本市の下水道事業の令和2年度～令和4年度決算数値を使用した経営指標分析により経営状況を把握します。

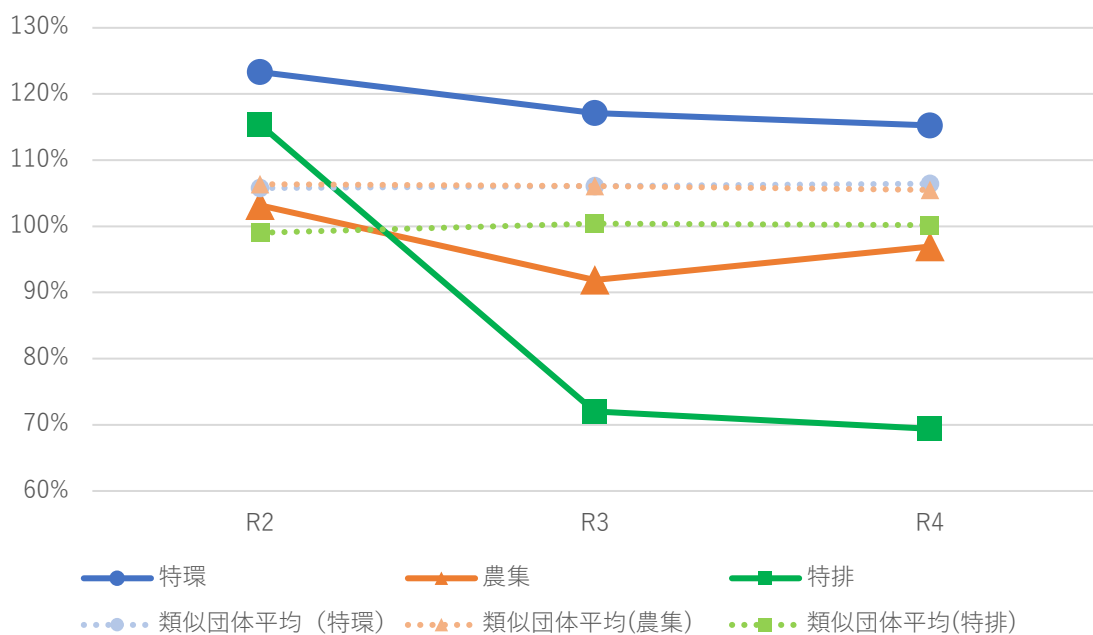
(1) 経常収支比率

<計 算 式>

$$\text{経常収益} / \text{経常費用} \times 100$$

<指標の意味>

料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標です。



(単位: %)

項目	R2	R3	R4
特定環境保全公共下水道事業	123.32	117.13	115.25
類似団体平均	105.78	106.09	106.44
農業集落排水事業	103.17	91.89	96.95
類似団体平均	106.37	106.07	105.50
特定地域生活排水処理事業	115.40	72.04	69.40
類似団体平均	99.03	100.41	100.17

<分析の結果>

特定環境保全公共下水道事業については指標が100%を超えているため、収益で費用のすべてを賄えていることが分かります。農業集落排水事業や特定地域生活排水処理事業については令和3年度より指標が100%を下回っているため収支が赤字であることが分かります。特定環境保全公共下水道事業においても一般会計の基準外繰入金によって費用の一部を賄っており、令和4年度まで指標が低下傾向にあるため、使用料収入の確保等によって、独立採算を図る必要があります。

第3章 下水道事業の現状と課題

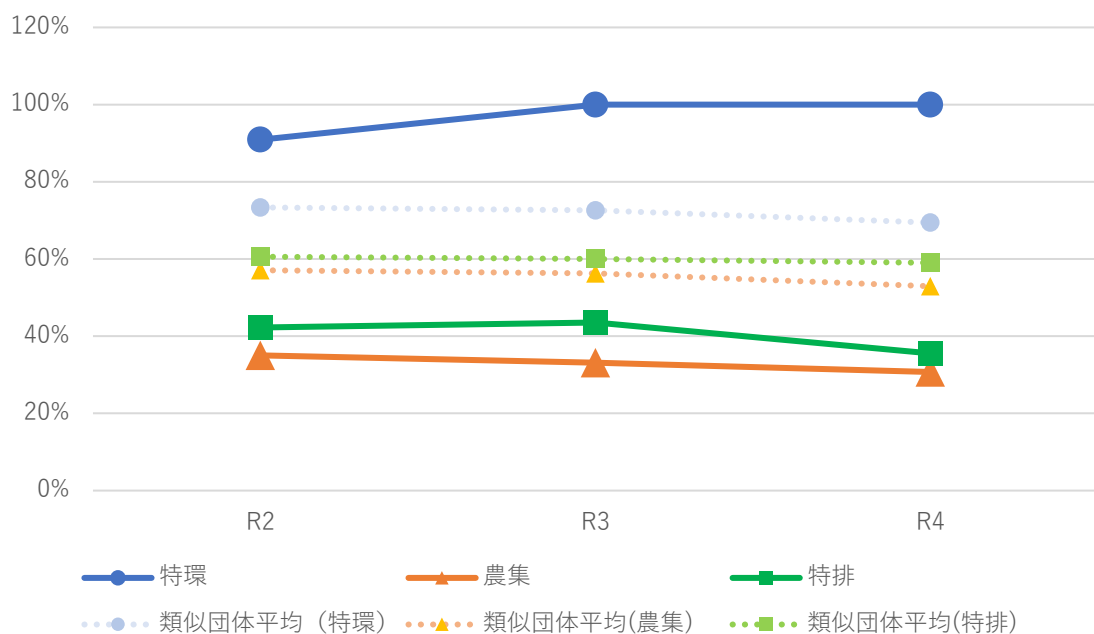
(2) 経費回収率

<計 算 式>

下水道使用料／汚水処理費（公費負担分を除く）×100

<指標の意味>

経費回収率は、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標です。使用料で回収すべき経費を全て使用料で賄えている状況を示す100%以上であることが求められ、100%を下回っている場合は、汚水処理に係る費用が使用料以外の収入で賄われていることを意味しますので、使用料収入の水準を評価することが可能です。



(単位: %)

項目	R2	R3	R4
特定環境保全公共下水道事業	90.91	100	100
類似団体平均	73.36	72.60	69.43
農業集落排水事業	35.03	33.17	30.72
類似団体平均	57.08	56.26	52.94
特定地域生活排水処理事業	42.27	43.54	35.55
類似団体平均	60.59	60.00	59.01

<分析の結果>

特定環境保全公共下水道事業においては指標が100%となっているため、汚水処理に係る費用を使用料で賄えていることが分かります。しかし、農業集落排水事業や特定地域生活排水処理事業については指標が100%を大きく下回っており、汚水処理に係る費用が使用料以外の収入で賄われている状況となります。適正な使用料を確保するために、使用料収入の見直しが必要となります。

第3章 下水道事業の現状と課題

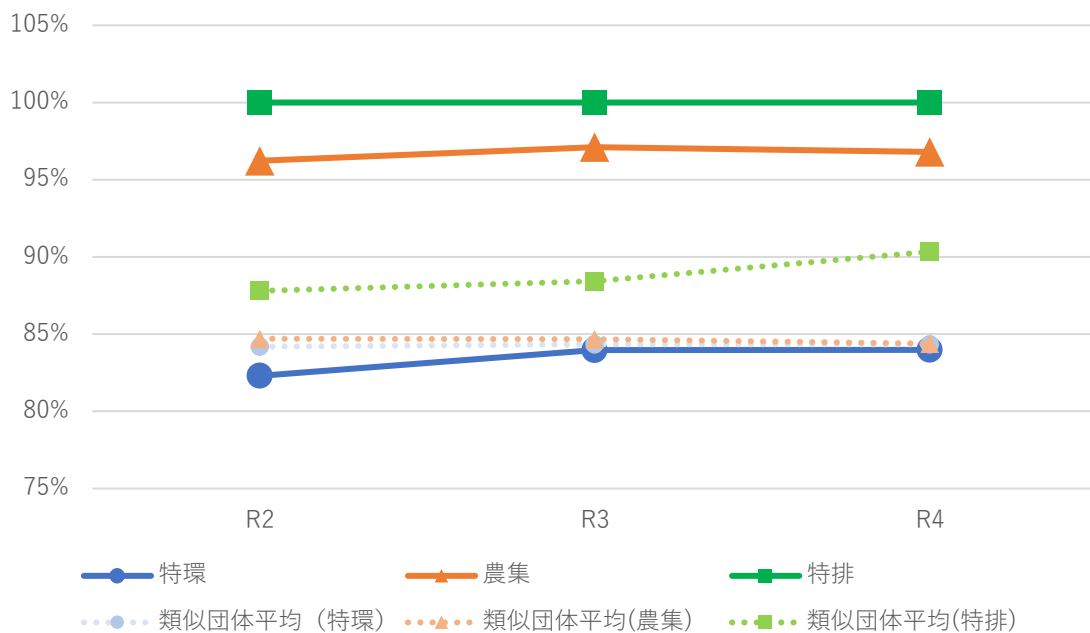
(3) 水洗化率

<計 算 式>

水洗化人口／処理区域内人口×100

<指標の意味>

処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している水洗化人口の割合を表した指標です。



(単位: %)

項目	R2	R3	R4
特定環境保全公共下水道事業	82.30	83.97	83.98
類似団体平均	84.19	84.34	84.34
農業集落排水事業	96.23	97.11	96.80
類似団体平均	84.70	84.67	84.39
特定地域生活排水処理事業	100	100	100
類似団体平均	87.80	88.43	90.34

<分析の結果>

農業集落排水事業及び特定地域生活排水処理事業については類似団体平均よりも高い水準となっています。特定環境保全公共下水道事業については類似団体平均よりもやや低い水準となっているため、更なる接続促進を図っていきます。

第3章 下水道事業の現状と課題

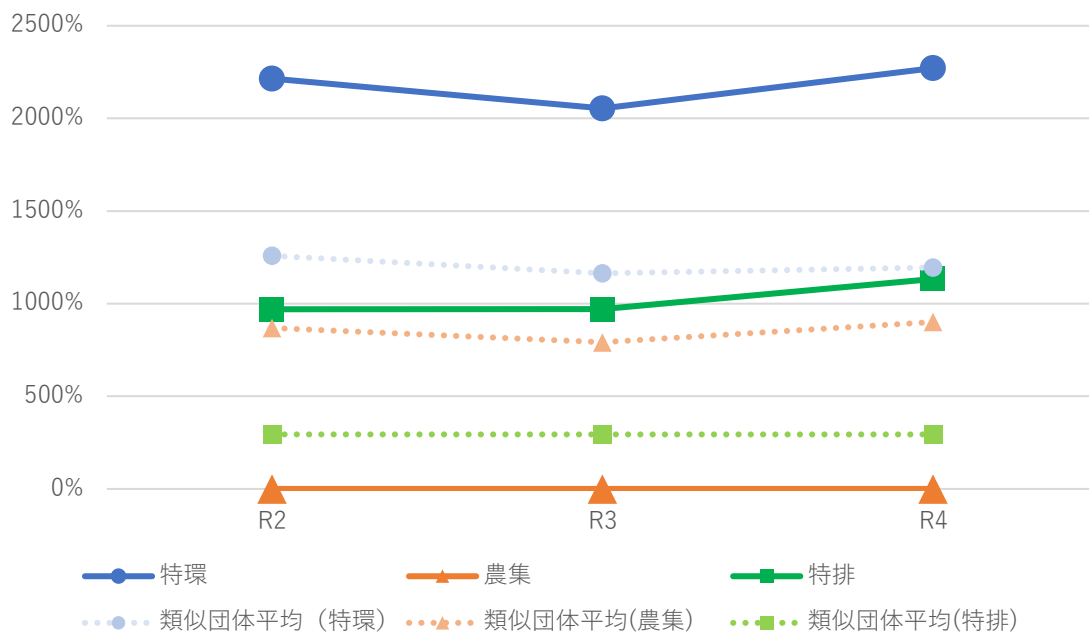
(4) 企業債残高対事業規模比率

< 計算式 >

$$(\text{企業債残高} - \text{一般会計負担額}) / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}) \times 100$$

< 指標の意味 >

料金収入に対する企業債残高の規模を表す指標です。



< 分析の結果 >

特定環境保全公共下水道事業及び特定地域生活排水処理事業については、建設改良費の財源の一部を企業債としているため、当該比率が高くなっています。今後も企業債は発行見込みですが、毎年度償還額が発行額よりも上回り、企業債残高は減少見込みとなっています。使用料収入の減少が見込まれるため、投資規模が適切かどうか、分析を行う必要があります。

第3章 下水道事業の現状と課題

5. 災害対策等の状況

(1) 災害時支援協定

下水道施設が災害により被災した場合における広域的な自治体間の相互支援体制を構築するために、日本下水道事業団との災害時支援協定締結により被災した場合の早期復旧に向けた迅速かつ円滑な対応が可能と期待されます。今後も引き続き自治体間の相互連携により、災害への対応力の向上を図っていきます。

6. 経営の効率化と健全化に向けた取組み

(1) 民間活力等の活用

本市の民間企業に対する外部委託の主なものとして、下水道施設維持管理業務、下水道メータ検針業務などがあります。今後も下水道事業の最適な運営のために、民間のノウハウ等を活用し、業務の効率化及び経費削減に努めていきます。

(2) 下水道施設・資源の有効利用状況

処理場から排出される脱水汚泥（年間約 1,600 トン）を発酵処理後、堆肥化し再利用するため、民間企業へ業務委託（産業廃棄物処理業務）しております。

今後も資源の有効活用などを引き続き検討していきます。

(3) その他効率化・健全化等の取組み

本市においては、污水处理施設の統廃合を行い、効率的な施設運営を図っています。今後も統廃合により、施設の更新及び維持管理業務費用のさらなる削減に取り組めます。

また、広域化・共同化についても近隣自治体と情報交換を行い、検討を行っていきます。

【今後の取組み】

- ・屋部処理区を吉井処理区へ統合
- ・高田・今泉処理区を吉井処理区へ統合

7. 本市の下水道事業の課題

- ・ 効率的な運営を行うために大規模な統廃合や施設の老朽化に伴い多額の資金が必要であること
- ・ 行政区域内人口の減少が進むこと
- ・ 経費を下水道使用料で賄えていないこと
(特に農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業)
- ・ 事業運営の資金不足分を多額の一般会計基準外繰入金で賄っていること

第3章 下水道事業の現状と課題

< 用語解説 >

No.	項目	内容
①	行政区域内人口	本市に居住している人口
②	処理区域内人口	下水処理が開始されている処理区域に居住している人口
③	水洗化人口	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理をしている人口
④	下水道計画区域面積	下水道を整備する対象区域の面積
⑤	下水道処理区域面積	下水処理が開始されている処理区域の面積
⑥	水洗化率	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理をしている人口の割合 【計算式】(水洗化人口／処理区域内人口)
⑦	普及率	行政区域内人口における下水道を使用可能な人口の割合 【計算式】(処理区域内人口／行政区域内人口)
⑧	整備率	下水道計画区域面積のうち、下水道処理区域面積の割合 【計算式】(下水道処理区域面積／下水道計画区域面積)



第4章 下水道需要・整備・経費の見通し

1. 将来人口と下水道需要の見通し

本経営戦略における本市の将来人口については、国立社会保障・人口問題研究所における将来推計人口（令和5年）を基に推計しています。推計値では、今後緩やかに人口減少が進み、2050年には2024年と比べて約1万人が減少する見込みとなっています。

また、下水道需要については、接続促進により水洗化人口が微増しますが、行政区域内人口の減少見込みにより使用料収入は緩やかに減少する見込みとなっています。

<うきは市の将来人口予測（人口問題研究所より数値を引用）>

項目	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050
うきは市行政区域内人口（人）	27,981	26,210	24,376	22,530	20,715	18,938	17,235

2. 下水道施設整備の見通し

（1）特定環境保全公共下水道施設整備

①汚水施設の更新

ストックマネジメント計画に基づき、耐用年数の経過した汚水処理施設の更新を予定しています。

②処理場施設の統廃合

屋部処理区における処理場施設を吉井処理区へ統合予定です。

（2）農業集落排水施設整備

①処理場施設の統廃合

高田・今泉処理区における処理場施設を吉井処理区へ統合予定です。

（3）特定地域生活排水処理事業

①浄化槽の設置

年間約5基の浄化槽の設置を毎年度行う予定です。

3. 下水道維持管理費の見通し

今後の維持管理費については、物価上昇が予測される中、維持管理費の削減に向けた取組みを実施し、経営の健全化を図ります。また、今後も民間ノウハウ・創意工夫等を活用し、より効率的な下水道事業の運営を検討していきます。今後の主な維持管理費の削減への取組み予定は次のとおりです。

（1）施設の統廃合

- ・屋部処理区を吉井処理区へ統合。

（特定環境保全公共下水道事業における統廃合）

- ・高田・今泉処理区を吉井処理区へ統合。

（農業集落排水事業から特定環境保全公共下水道事業における統廃合）

第5章 基本方針・目標

1. 基本方針

地域の状況を踏まえ、いつでも安全で良質な水が飲めるよう水道施設整備等を計画的に進め、水の安定供給と経営の健全化を図ります。市民の理解と協力を得ながら、下水道や合併処理浄化槽の整備を進め、水洗化の促進や維持管理の充実を図ります。

※第2次うきは市総合計画より

2. 基本施策

本経営戦略の取組み施策は次のとおりです。

- ・公共下水道の整備促進

他事業との調整を図りながら、下水道管渠工事を推進します。

- ・合併処理浄化槽の整備促進

下水道事業に適さない地域や家屋を対象に、合併処理浄化槽の整備を進めます。

- ・水洗化の促進と維持管理の充実

未接続世帯や事業者に対し、水洗化を促進するとともに、利用しやすい支援策を検討します。

処理施設や下水道管の機能を維持するため、定期的な検査と適切な対応を図ります。

3. 目標数値

本市の課題をもとに本計画では以下の通り目標数値の設定を行いました。

①水洗化率

本市の人口減少によって下水道使用料の減少が見込まれます。処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置している人口を表す水洗化率を向上させることにより、使用料収入の増加を目指します。

令和15年度までに下水道事業全体で95%超となるよう目指します。

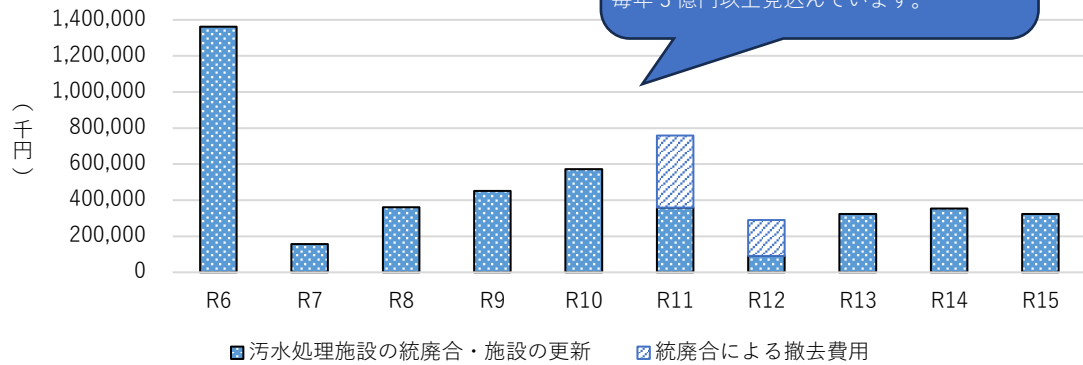
項目	令和6年3月現在	令和10年度目標	令和15年度目標
特定環境保全公共下水道事業	84.5%	89.0%	95.0%
農業集落排水事業	97.3%	97.6%	98.0%
特定地域生活排水処理事業	100%	100%	100%
下水道事業計	85.3%	90.0%	95.2%

第6章 投資・財政計画

1. 投資試算

(1) 投資計画

① 特定環境保全公共下水道事業



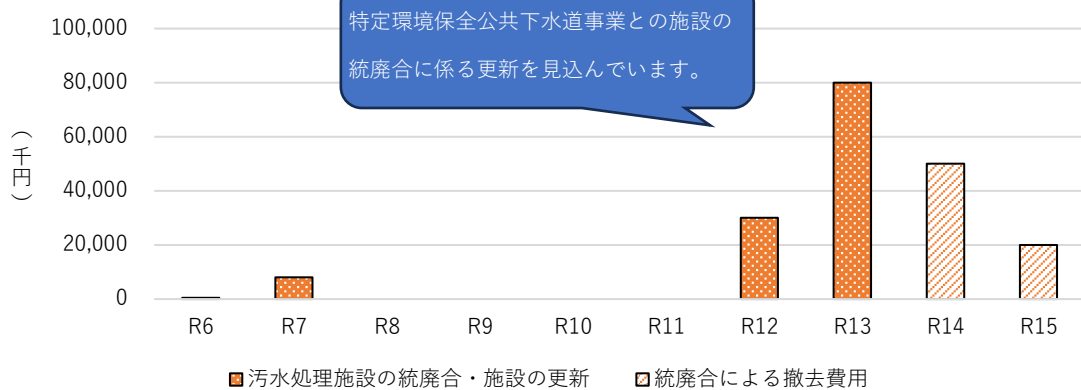
(単位: 千円/消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
汚水処理施設の統廃合・施設の更新	1,361,998	157,268	361,538	451,808	572,078	358,348
統廃合による撤去費用	0	0	0	0	0	400,000
計	1,361,998	157,268	361,538	451,808	572,078	758,348

項目	R12	R13	R14	R15	計
汚水処理施設の統廃合・施設の更新	90,618	322,888	353,158	323,428	4,353,130
統廃合による撤去費用	200,000	0	0	0	600,000
計	290,618	322,888	353,158	323,428	4,953,130

※固定資産取得に係る人件費等も含めています。

② 農業集落排水事業



(単位: 千円/消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
汚水処理施設の統廃合・施設の更新	500	8,000	0	0	0	0
統廃合による撤去費用	0	0	0	0	0	0
計	500	8,000	0	0	0	0

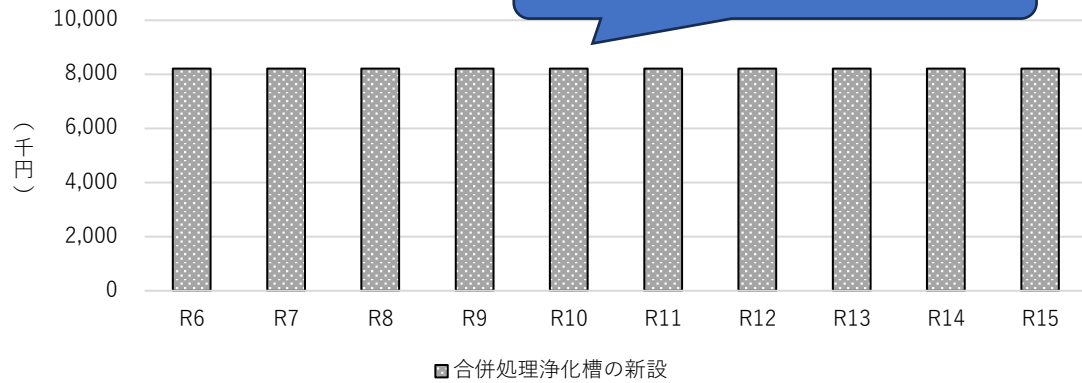
項目	R12	R13	R14	R15	計
汚水処理施設の統廃合・施設の更新	30,000	80,000	0	0	118,500
統廃合による撤去費用	0	0	50,000	20,000	70,000
計	30,000	80,000	50,000	20,000	188,500

※固定資産取得に係る人件費等も含めています。

第6章 投資・財政計画

③特定地域生活排水処理事業

約5基の浄化槽設置を毎年度見込んでいます。



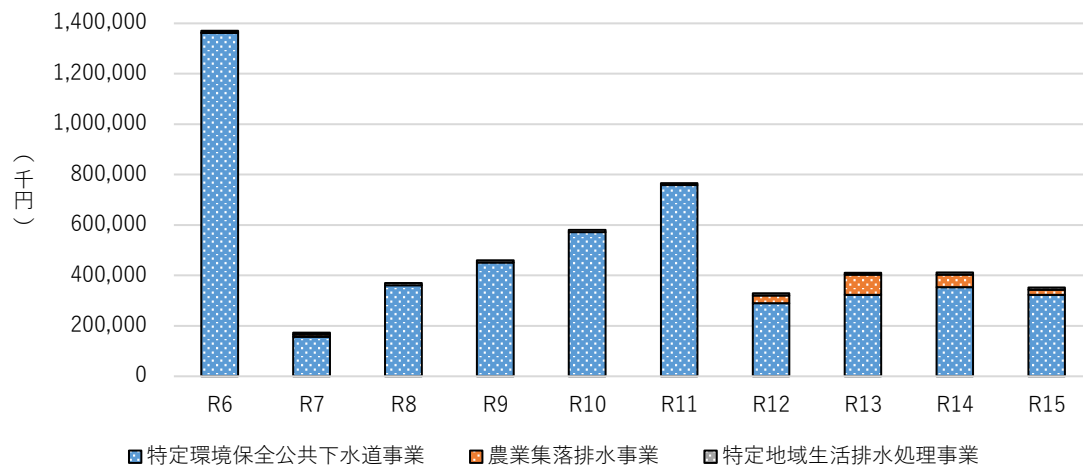
(単位：千円／消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
合併処理浄化槽の新設	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215
計	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215

項目	R12	R13	R14	R15	計
合併処理浄化槽の新設	8,215	8,215	8,215	8,215	82,150
計	8,215	8,215	8,215	8,215	82,150

※固定資産取得に係る人件費等も含めています。

④年度別投資計画



(単位：千円／消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
特定環境保全公共下水道事業	1,361,998	157,268	361,538	451,808	572,078	758,348
農業集落排水事業	500	8,000	0	0	0	0
特定地域生活排水処理事業	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215
計	1,370,713	173,483	369,753	460,023	580,293	766,563

項目	R12	R13	R14	R15	計
流域関連公共下水道事業	290,618	322,888	353,158	323,428	4,953,130
農業集落排水事業	30,000	80,000	50,000	20,000	188,500
特定地域生活排水処理事業	8,215	8,215	8,215	8,215	82,150
計	328,833	411,103	411,373	351,643	5,223,780

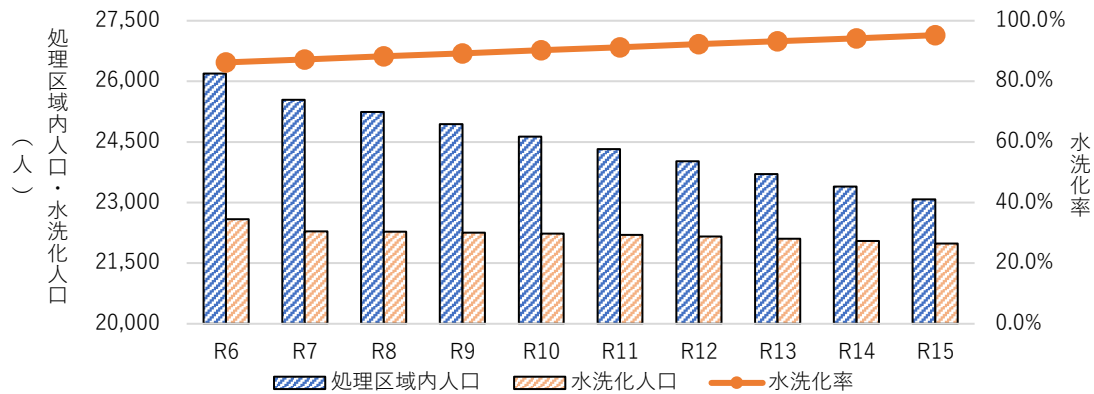
第6章 投資・財政計画

2. 財源試算

(1) 処理区域内人口及び水洗化人口の見込み

<下水道事業（全体）>

将来人口推計と下水道需要により処理区域内人口を見込み、10年後に水洗化率を95%にする目標として水洗化人口を試算しました。

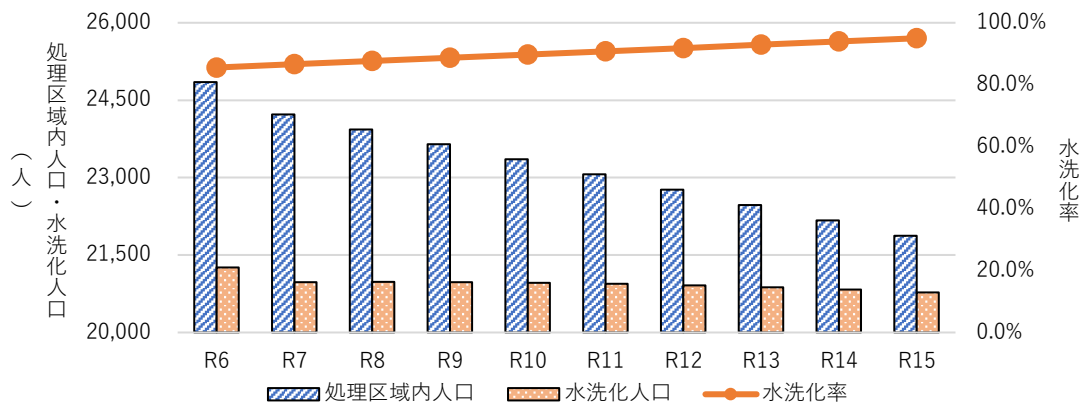


(単位：人／%)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
処理区域内人口 (人)	26,190	25,544	25,242	24,938	24,633
水洗化人口 (人)	22,591	22,290	22,278	22,259	22,232
水洗化率 (%)	86.3	87.3	88.3	89.3	90.3

項目	R11	R12	R13	R14	R15
処理区域内人口 (人)	24,326	24,019	23,708	23,396	23,083
水洗化人口 (人)	22,198	22,158	22,108	22,050	21,984
水洗化率 (%)	91.3	92.3	93.3	94.2	95.2

<特定環境保全公共下水道事業>



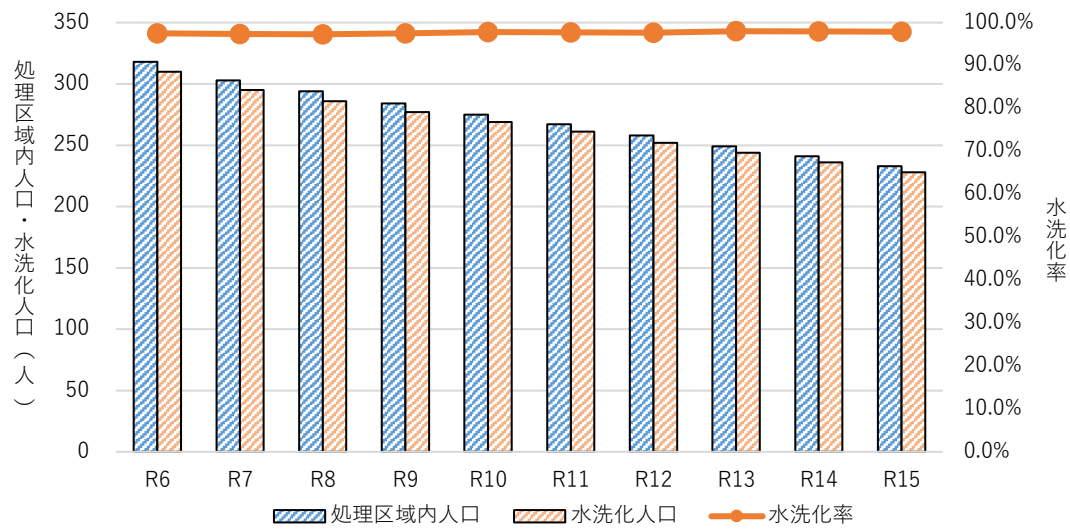
(単位：人／%)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
処理区域内人口 (人)	24,850	24,224	23,936	23,646	23,355
水洗化人口 (人)	21,259	20,978	20,980	20,974	20,961
水洗化率 (%)	85.5	86.6	87.7	88.7	89.7

項目	R11	R12	R13	R14	R15
処理区域内人口 (人)	23,062	22,769	22,472	22,173	21,873
水洗化人口 (人)	20,941	20,914	20,876	20,832	20,779
水洗化率 (%)	90.8	91.9	92.9	94.0	95.0

第6章 投資・財政計画

< 農業集落排水事業 >



(単位：人／%)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
処理区域内人口 (人)	318	303	294	284	275
水洗化人口 (人)	310	295	286	277	269
水洗化率 (%)	97.3	97.4	97.5	97.6	97.6

項目	R11	R12	R13	R14	R15
処理区域内人口 (人)	267	258	249	241	233
水洗化人口 (人)	261	252	244	236	228
水洗化率 (%)	97.7	97.8	97.9	97.9	98.0

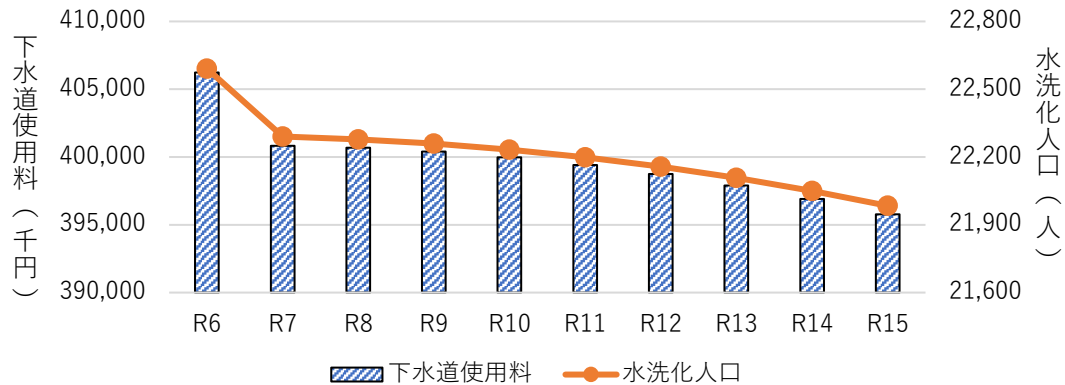
第6章 投資・財政計画

(2) 下水道使用料及び水洗化人口の試算

行政区域内人口の推計を基に下水道使用料及び水洗化人口の試算を行いました。本市下水道事業では3事業ともに人口減少による有収水量及び使用料収入の減少が見込まれます。

下水道事業全体及び3事業別の試算結果は次の通りです。

<下水道事業（全体）>

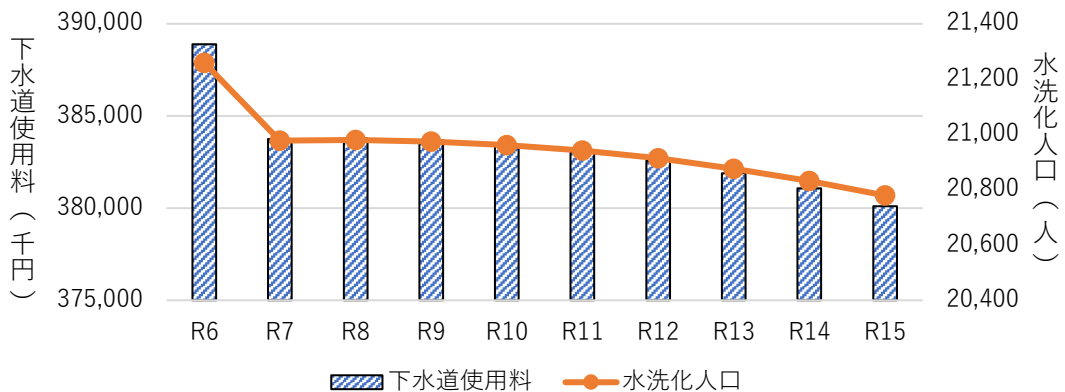


(単位：千円〔税抜き〕/人)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
下水道使用料 (千円)	406,226	400,828	400,676	400,391	399,972
水洗化人口 (人)	22,591	22,290	22,278	22,259	22,232

項目	R11	R12	R13	R14	R15
下水道使用料 (千円)	399,420	398,749	397,894	396,901	395,770
水洗化人口 (人)	22,198	22,158	22,108	22,050	21,984

<特定環境保全公共下水道事業>



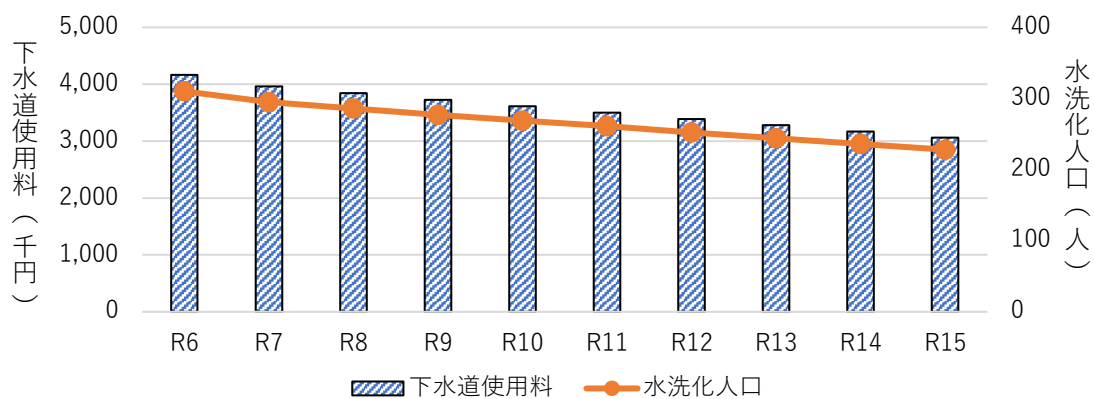
(単位：千円〔税抜き〕/人)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
下水道使用料 (千円)	388,882	383,749	383,779	383,675	383,436
水洗化人口 (人)	21,259	20,978	20,980	20,974	20,961

項目	R11	R12	R13	R14	R15
下水道使用料 (千円)	383,062	382,566	381,886	381,066	380,106
水洗化人口 (人)	20,941	20,914	20,876	20,832	20,779

第6章 投資・財政計画

<農業集落排水事業>

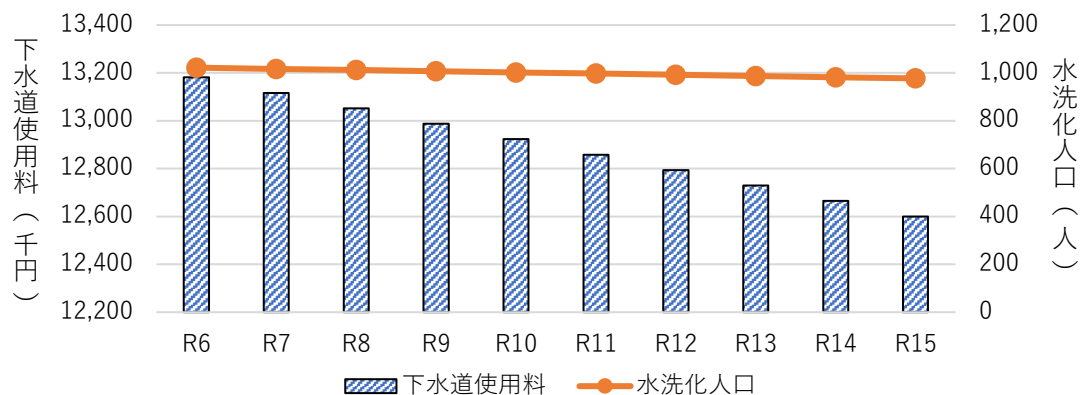


(単位：千円〔税抜き〕／人)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
下水道使用料（千円）	4,163	3,963	3,845	3,728	3,613
水洗化人口（人）	310	295	286	277	269

項目	R11	R12	R13	R14	R15
下水道使用料（千円）	3,500	3,389	3,279	3,170	3,064
水洗化人口（人）	261	252	244	236	228

<特定地域生活排水処理事業>



(単位：千円〔税抜き〕／人)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
下水道使用料（千円）	13,181	13,116	13,052	12,987	12,923
水洗化人口（人）	1,022	1,017	1,012	1,007	1,002

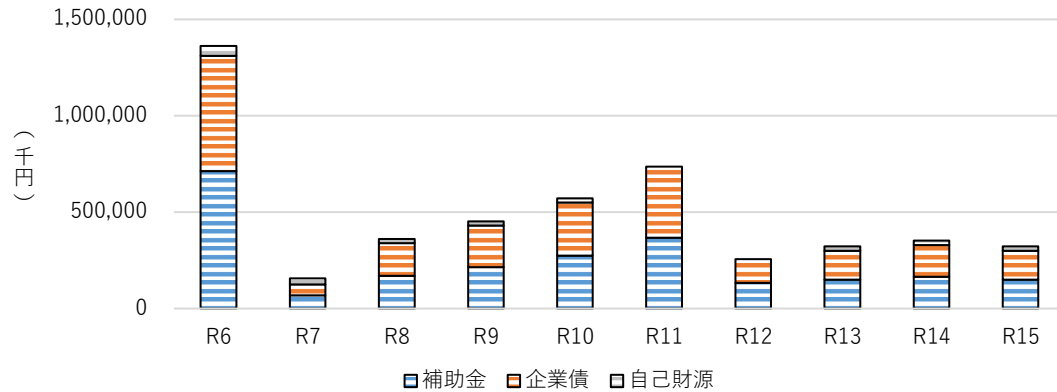
項目	R11	R12	R13	R14	R15
下水道使用料（千円）	12,858	12,794	12,729	12,665	12,600
水洗化人口（人）	997	992	987	982	977

第6章 投資・財政計画

(3) 投資財源

前述の投資試算に対する各年度の充当財源は、次のとおりです。

① 特定環境保全公共下水道事業



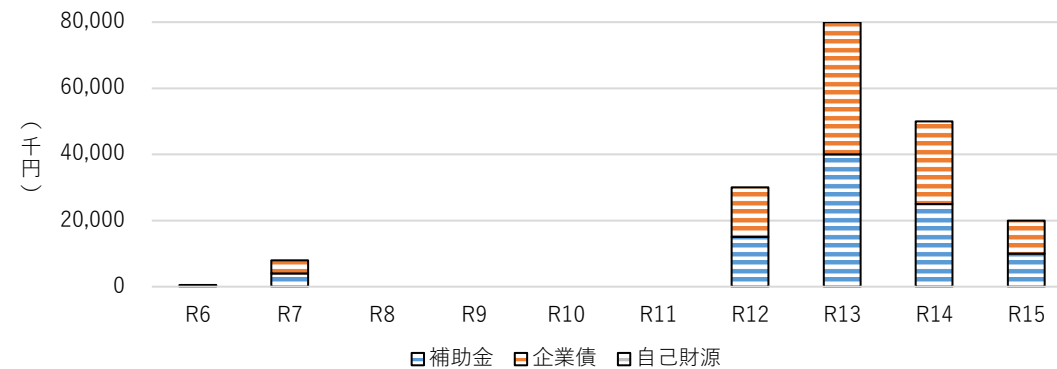
(単位：千円／消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
補助金	712,858	68,000	170,000	215,000	275,000	368,000
企業債	598,200	56,500	170,000	215,000	275,000	368,000
自己財源他	50,940	32,768	21,538	21,808	22,078	22,348
計	1,361,998	157,268	361,538	451,808	572,078	758,348

項目	R12	R13	R14	R15	計
補助金	134,000	150,000	165,000	150,000	2,407,858
企業債	122,500	150,000	165,000	150,000	2,270,200
自己財源他	34,118	22,888	23,158	23,428	275,072
計	290,618	322,888	353,158	323,428	4,953,130

※撤去工事（3条として計上）充当分も含まれています。

② 農業集落排水事業



(単位：千円／消費税込み)

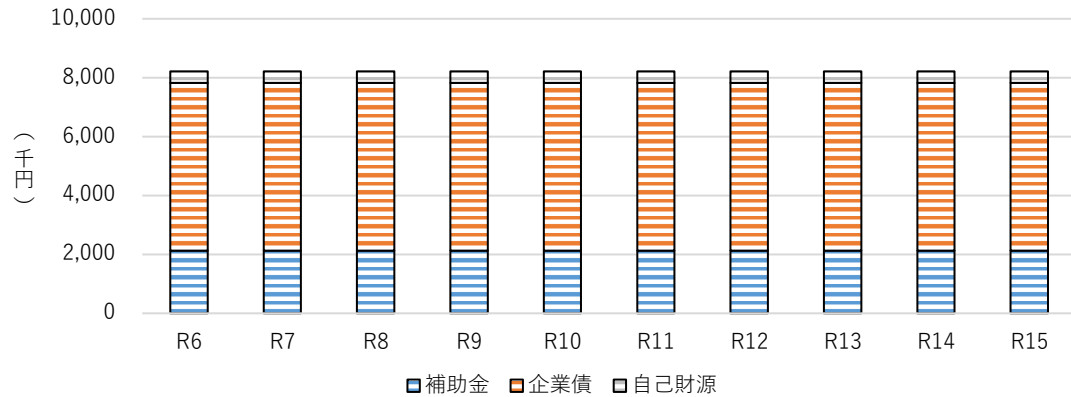
項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
補助金	0	4,000	0	0	0	0
企業債	0	4,000	0	0	0	0
自己財源他	500	0	0	0	0	0
計	500	8,000	0	0	0	0

項目	R12	R13	R14	R15	計
補助金	15,000	40,000	25,000	10,000	94,000
企業債	15,000	40,000	25,000	10,000	94,000
自己財源他	0	0	0	0	500
計	30,000	80,000	50,000	20,000	188,500

※撤去工事（3条として計上）充当分も含まれています。

第6章 投資・財政計画

③特定地域生活排水処理事業



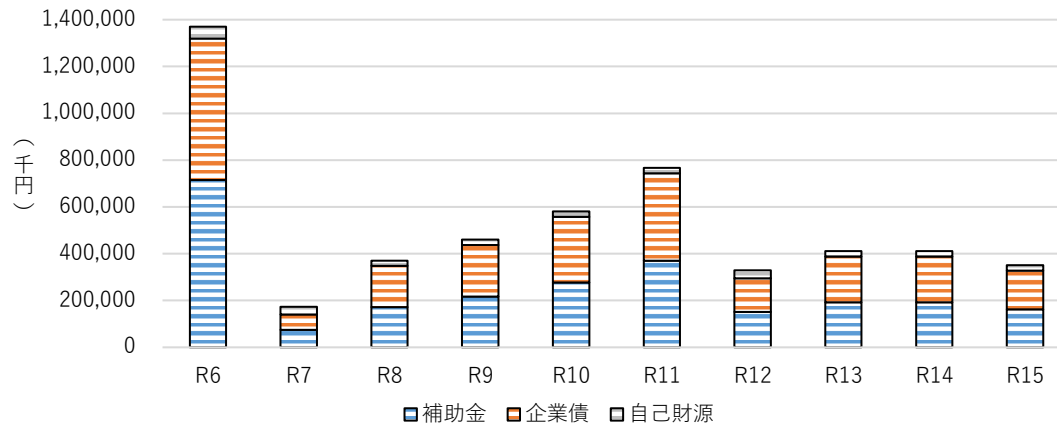
(単位：千円／消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
補助金	2,129	2,129	2,129	2,129	2,129	2,129
企業債	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
自己財源他	386	386	386	386	386	386
計	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215

項目	R12	R13	R14	R15	計
補助金	2,129	2,129	2,129	2,129	21,290
企業債	5,700	5,700	5,700	5,700	57,000
自己財源他	386	386	386	386	3,860
計	8,215	8,215	8,215	8,215	82,150

※企業債には撤去工事（3条として計上）も含まれています。

年度別投資財源計画



(単位：千円／消費税込み)

項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11
補助金	714,987	74,129	172,129	217,129	277,129	370,129
企業債	603,900	66,200	175,700	220,700	280,700	373,700
自己財源他	51,826	33,154	21,924	22,194	22,464	22,734
計	1,370,713	173,483	369,753	460,023	580,293	766,563

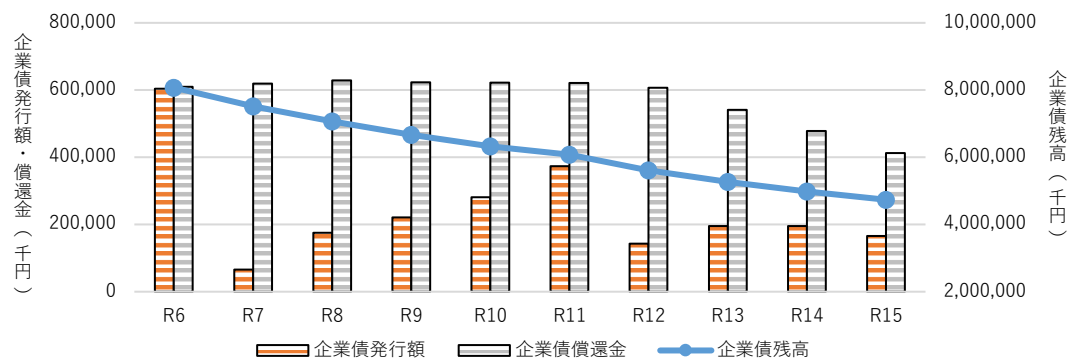
項目	R12	R13	R14	R15	計
補助金	151,129	192,129	192,129	162,129	2,523,148
企業債	143,200	195,700	195,700	165,700	2,421,200
自己財源他	34,504	23,274	23,544	23,814	279,432
計	328,833	411,103	411,373	351,643	5,223,780

※企業債には撤去工事（3条として計上）も含まれています。

第6章 投資・財政計画

(4) 企業債残高

前述の投資試算に対する企業債発行及び各年度の企業債償還予定は次の通りです。企業債発行額に対して企業債償還額が多くなるため残高は減少していく見込みです。



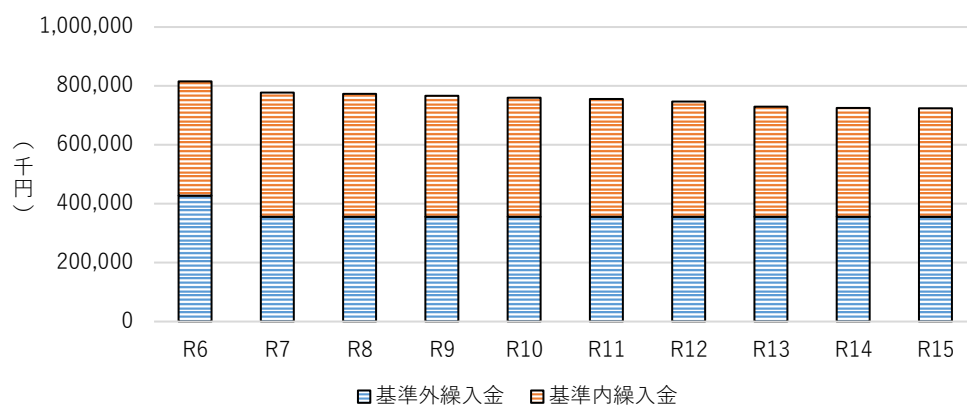
(単位：千円)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
企業債発行	603,900	66,200	175,700	220,700	280,700
企業債償還	609,694	619,497	628,802	622,745	622,244
企業債残高	8,073,468	7,520,171	7,067,069	6,665,024	6,323,480

項目	R11	R12	R13	R14	R15
企業債発行	373,700	143,200	195,700	195,700	165,700
企業債償還	621,571	607,313	541,458	477,819	412,410
企業債残高	6,075,609	5,611,496	5,265,738	4,983,620	4,736,910

(5) 一般会計繰入金

一般会計繰入金を基準内繰入金と資金不足分である基準外繰入金に分けて算出しています。基準外繰入金は、国の方針として縮小していくよう指導があることと、一般会計の財政的な負担が大きいため削減に取り組んでいきます。



(単位：千円)

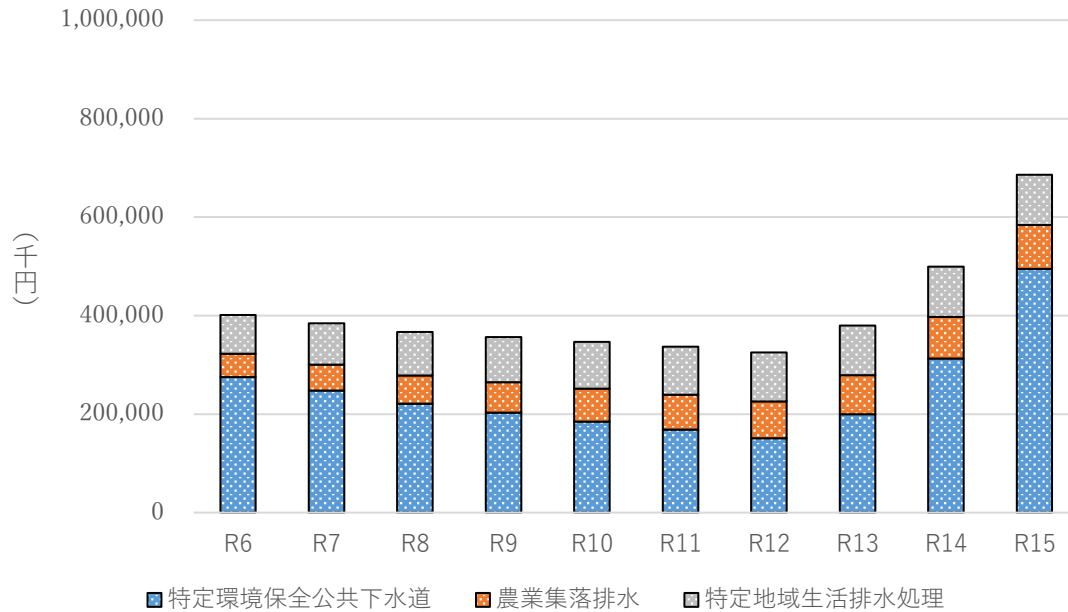
項目	R6	R7	R8	R9	R10
収益的收入繰入	487,000	596,609	592,376	586,539	579,900
資本的收入繰入	328,000	180,413	180,413	180,413	180,413
計	815,000	777,022	772,789	766,952	760,313
うち基準外繰入金	426,922	355,381	355,381	355,381	355,381

項目	R11	R12	R13	R14	R15
収益的收入繰入	574,804	567,072	549,112	545,258	544,220
資本的收入繰入	180,413	180,413	180,413	180,413	180,413
計	755,217	747,485	729,525	725,671	724,633
うち基準外繰入金	355,381	355,381	355,381	355,381	355,381

第6章 投資・財政計画

(6) 資金残高

令和5年度と同規模の未収金及び未払金を計上する見込みとして試算した資金残高は以下の通りとなりました。企業債償還や大規模な施設の統廃合等により令和12年度をピークとして資金が減少する見込みとなっていますが、その後は増加傾向へ転じています。適正な資金残高を維持できるよう引き続き資金管理を行っていきます。



(単位：千円)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
特定環境保全公共下水道事業	275,214	248,019	221,224	202,739	185,101
農業集落排水事業	47,600	52,587	57,289	61,871	66,335
特定地域生活排水処理事業	78,356	83,815	88,187	91,963	95,091
計	401,170	384,421	366,700	356,573	346,527

項目	R11	R12	R13	R14	R15
特定環境保全公共下水道事業	168,647	150,813	199,834	313,183	494,739
農業集落排水事業	70,684	74,919	79,229	84,141	88,942
特定地域生活排水処理事業	97,669	99,653	101,007	101,882	102,392
計	337,000	325,385	380,070	499,206	686,073

第6章 投資・財政計画

3. 投資・財政計画の前提条件

収益的収支及び資本的収支に区分し、下記の条件に従って計画を作成します。

(収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み表示)

収益的収支	収益的収入	営業収益	下水道使用料	下水道使用料試算にて計上しています。
			その他営業収益	手数料等を計上しています。
		営業外収益	国庫補助金	施設の撤去に伴う国庫補助金を計上しています。
			他会計補助金	一般会計繰入金を計上しています。
			長期前受金戻入	既存施設及び計画期間内に建設した下水道施設の財源となった補助金等の収益化額を計上しています。
			雑収益他	令和５年度と同額を計上しています。
	収益的支出	営業費用	管渠費	管渠、マンホールポンプ、処理場、浄化槽、その他事務に係る維持管理費をそれぞれ計上しています。
			マンホールポンプ費	
			処理場費	人件費については令和７年度より増額を見込んでいます。維持管理費の一部については物価上昇３%を見込んでいます。
			浄化槽費	
			総係費	
			減価償却費	
		資産減耗費	固定資産除却費及び施設の撤去費（撤去工事のみ）を計上しています。	
			営業外費用	支払利息
雑支出				令和５年度と同額を計上しています。
資本的収支	資本的収入	企業債		投資計画により計上しています。
		他会計出資金		一般会計繰入金を計上しています。
		国庫補助金・県補助金		投資計画により計上しています。
		他会計補助金		一般会計繰入金を計上しています。
		受益者負担金等		令和６年度見込み額を計上しています。
	資本的支出	管路建設改良費	管路、処理場及び浄化槽に係る建設改良費を計上しています。人件費については令和７年度より増額を見込んでいます。工事請負費については投資計画により計上しています。	
		処理場建設改良費		
		浄化槽設備建設費		
		企業債償還金	既存企業債及び計画期間内に発行した企業債の元金償還額を計上しています。	

第6章 投資・財政計画

4. 投資・財政計画シミュレーション

経営の効率化及び投資の合理化を踏まえた投資試算及び財源試算に基づき前述の前提条件により投資・財政計画シミュレーションとして試算を実施しました。

投資・財政計画シミュレーションの結果は、基準外繰入金を繰り入れない場合は、当年度純利益が赤字となり、資金不足となります。

基準外繰入金を繰り入れることにより、当年度純利益が発生し、資金増加となる見込みです。現状のままで一般会計の財政状況を圧迫する可能性があるため、今後は一般会計繰入金の削減を図りつつ、下水道利用者の負担を考慮しながら、適正な料金と繰入金を検討する必要があります。

下水道事業全体

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	1,254,844	1,360,032	1,352,906	1,348,666	1,341,664	1,536,319	1,423,267	1,292,885	1,313,766	1,299,297
事業費用	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286	1,244,945	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
当年度純利益	34,218	110,232	97,053	95,380	96,719	△ 104,229	9,185	96,315	69,707	86,113
資金収支	40,726	△ 16,750	△ 17,720	△ 10,127	△ 10,046	△ 9,526	△ 11,616	54,684	119,137	186,868
資金残高	401,170	384,421	366,700	356,573	346,527	337,001	325,385	380,070	499,206	686,074
企業債残高	8,073,468	7,520,171	7,067,069	6,665,024	6,323,480	6,075,609	5,611,496	5,265,738	4,983,620	4,736,910
一般会計繰入金	815,000	777,022	772,789	766,952	760,313	755,217	747,485	729,525	725,671	724,633

特定環境保全公共下水道事業

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	1,173,662	1,307,375	1,301,101	1,297,728	1,291,544	1,486,739	1,374,325	1,243,790	1,237,944	1,238,262
事業費用	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199	1,175,497	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
当年度純利益	24,340	128,772	116,020	114,529	116,047	△ 84,723	28,866	116,171	114,735	116,312
資金収支	18,432	△ 27,195	△ 26,795	△ 18,485	△ 17,638	△ 16,454	△ 17,834	49,021	113,350	181,556
資金残高	275,214	248,019	221,224	202,739	185,101	168,647	150,813	199,834	313,183	494,739
企業債残高	7,937,846	7,382,883	6,932,784	6,533,995	6,195,948	5,951,852	5,476,785	5,095,427	4,792,991	4,541,252
一般会計繰入金	749,000	721,586	717,573	712,049	705,789	700,939	693,513	675,326	670,149	668,688

農業集落排水事業

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	26,959	19,656	19,777	19,661	19,545	19,433	19,322	20,037	47,128	32,520
事業費用	24,518	24,760	25,244	25,244	25,244	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
当年度純利益	2,442	△ 5,104	△ 5,466	△ 5,583	△ 5,698	△ 5,810	△ 5,922	△ 6,032	△ 31,141	△ 16,247
資金収支	7,025	4,987	4,702	4,582	4,464	4,349	4,235	4,310	4,912	4,801
資金残高	47,600	52,587	57,289	61,871	66,335	70,684	74,919	79,229	84,141	88,942
企業債残高	0	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	19,000	58,920	83,839	93,756
一般会計繰入金	19,000	16,894	17,051	17,048	17,045	17,043	17,040	17,605	19,115	19,611

特定地域生活排水処理事業

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	54,222	33,002	32,027	31,278	30,575	30,146	29,620	29,058	28,695	28,516
事業費用	46,786	46,439	45,529	44,843	44,204	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
当年度純利益	7,436	△ 13,437	△ 13,501	△ 13,566	△ 13,630	△ 13,695	△ 13,759	△ 13,824	△ 13,888	△ 13,952
資金収支	15,268	5,458	4,373	3,776	3,128	2,578	1,983	1,354	875	510
資金残高	78,356	83,815	88,187	91,963	95,091	97,669	99,653	101,007	101,882	102,392
企業債残高	135,622	133,288	130,285	127,029	123,533	119,757	115,712	111,391	106,790	101,903
一般会計繰入金	47,000	38,542	38,165	37,855	37,479	37,235	36,932	36,594	36,407	36,334

第6章 投資・財政計画

5. 料金改定シミュレーション

前述の投資・財政計画シミュレーションの結果、令和12年度まで資金減少が進む見込みとなりました。原因としては、行政区域内人口の減少による使用料収入の減少や物価上昇による維持管理費の増加が挙げられます。そのため、「料金改定シミュレーション」を行い、資金増加や一般会計繰入金の削減の検討を行いました。

「料金改定シミュレーション」は使用料単価の改定割合を3パターン設定し、シミュレーションを行いました。

なお、使用料単価の改定により収入増加を見込む分、令和7年度より基準外繰入金の削減を行うシミュレーションとしています。

<使用料単価の改定割合>

基準年度	改定シナリオ	改定年度・割合
		令和8年度
令和5年度	シナリオ①	110%
	シナリオ②	120%
	シナリオ③	130%

<上記改定率による改定単価（税抜）>

改定シナリオ	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落排水事業	特定地域生活排水 処理事業
基準単価 （改定前）	138.96 円	113.49 円	176.67 円
シナリオ①	152.86 円	124.84 円	194.34 円
シナリオ②	166.75 円	136.19 円	212.00 円
シナリオ③	180.65 円	147.54 円	229.67 円

<基準外繰入金の年間削減（対現行計画）>

改定シナリオ	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落排水事業	特定地域生活排水 処理事業
シナリオ①	△20,000 千円	△6,000 千円	0 円
シナリオ②	△30,000 千円	△6,000 千円	△5,000 千円
シナリオ③	△45,000 千円	△6,000 千円	△5,000 千円

第6章 投資・財政計画

6. 料金改定シナリオによる試算結果

<下水道事業全体>

料金改定シナリオによって下水道事業全体では資金増加が見込まれます。特に、シナリオ③では令和15年度末で令和6年度の約3倍の資金残高となる見込みです。

一般会計繰入金もシナリオ①～③で一定額の削減を見込んでおり、10年間で2～5億円の削減となる見込みです。また、シナリオ②及び③については令和15年時点で資金残高が大幅に増加する見込みとなるため、さらに一般会計繰入金の削減を検討する余地があります。また、事業の1年間の採算を表す当年度純利益については、令和11年度を除き、令和6年度以上の水準となる見込みです。

下水道事業全体

(単位：千円)

	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
事業収益					
現行計画	1,254,844	1,360,032	1,352,906	1,348,666	1,341,664
シナリオ①	1,254,844	1,340,032	1,372,973	1,368,705	1,361,661
シナリオ②	1,254,844	1,340,032	1,413,041	1,408,744	1,401,659
シナリオ③	1,254,844	1,340,032	1,453,108	1,448,783	1,441,656
事業費用					
現行計画	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286	1,244,945
シナリオ①	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286	1,244,945
シナリオ②	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286	1,244,945
シナリオ③	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286	1,244,945
当年度純利益					
現行計画	34,218	110,232	97,053	95,380	96,719
シナリオ①	34,218	90,232	117,120	115,419	116,717
シナリオ②	34,218	90,232	157,188	155,458	156,714
シナリオ③	34,218	90,232	197,255	195,497	196,711
資金収支					
現行計画	40,726	-16,750	-17,720	-10,127	-10,046
シナリオ①	40,726	-42,750	-3,653	3,912	3,951
シナリオ②	40,726	-57,750	21,415	28,951	28,949
シナリオ③	40,726	-72,750	46,482	53,990	53,946
資金残高					
現行計画	401,170	384,421	366,700	356,573	346,527
シナリオ①	401,170	358,421	354,768	358,680	362,631
シナリオ②	401,170	343,421	364,835	393,787	422,735
シナリオ③	401,170	328,421	374,903	428,893	482,839
一般会計繰入金					
現行計画	815,000	777,022	772,789	766,952	760,313
シナリオ①	815,000	751,022	746,789	740,952	734,313
シナリオ②	815,000	736,022	731,789	725,952	719,313
シナリオ③	815,000	721,022	716,789	710,952	704,313

第6章 投資・財政計画

下水道事業全体

(単位：千円)

	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益					
現行計画	1,536,319	1,423,267	1,292,885	1,313,766	1,299,297
シナリオ①	1,556,261	1,443,142	1,312,674	1,333,457	1,318,874
シナリオ②	1,596,203	1,483,017	1,352,464	1,373,147	1,358,452
シナリオ③	1,636,145	1,522,891	1,392,253	1,412,837	1,398,029
事業費用					
現行計画	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
シナリオ①	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
シナリオ②	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
シナリオ③	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
当年度純利益					
現行計画	-104,229	9,185	96,315	69,707	86,113
シナリオ①	-84,287	29,060	116,104	89,397	105,690
シナリオ②	-44,345	68,935	155,894	129,087	145,267
シナリオ③	-4,403	108,810	195,683	168,777	184,844
資金収支					
現行計画	-9,526	-11,616	54,684	119,137	186,868
シナリオ①	4,416	2,259	68,474	132,827	200,445
シナリオ②	29,358	27,134	93,263	157,517	225,022
シナリオ③	54,300	52,009	118,053	182,207	249,599
資金残高					
現行計画	337,001	325,385	380,070	499,206	686,074
シナリオ①	367,047	369,306	437,780	570,606	771,051
シナリオ②	452,093	479,227	572,490	730,007	955,028
シナリオ③	537,139	589,147	707,200	889,407	1,139,005
一般会計繰入金					
現行計画	755,217	747,485	729,525	725,671	724,633
シナリオ①	729,217	721,485	703,525	699,671	698,633
シナリオ②	714,217	706,485	688,525	684,671	683,633
シナリオ③	699,217	691,485	673,525	669,671	668,633

第6章 投資・財政計画

<特定環境保全公共下水道事業>

特定環境保全公共下水道事業では使用料改定によって、計画期間での資金収支が増加する見込みとなっています。

使用料収入の増加に伴い、現行計画と比較して、年間 20,000 千円～45,000 千円の一般会計繰入金の削減を見込んでいます。資金収支が増加傾向であるため、シナリオ①～③のいずれも資金残高は現状よりも大幅に増加し、潤沢となる見込みです。今後の状況を踏まえて適正な資金残高と当年度純利益を維持するために使用料の検討及び一般会計繰入金の削減を検討していきます。

特定環境保全公共下水道事業

(単位：千円)

	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
事業収益					
現行計画	1,173,662	1,307,375	1,301,101	1,297,728	1,291,544
シナリオ①	1,173,662	1,287,375	1,319,479	1,316,095	1,309,888
シナリオ②	1,173,662	1,287,375	1,357,857	1,354,463	1,348,231
シナリオ③	1,173,662	1,287,375	1,396,235	1,392,830	1,386,575
事業費用					
現行計画	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199	1,175,497
シナリオ①	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199	1,175,497
シナリオ②	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199	1,175,497
シナリオ③	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199	1,175,497
当年度純利益					
現行計画	24,340	128,772	116,020	114,529	116,047
シナリオ①	24,340	108,772	134,398	132,896	134,391
シナリオ②	24,340	108,772	172,776	171,264	172,735
シナリオ③	24,340	108,772	211,154	209,631	211,078
資金収支					
現行計画	18,432	-27,195	-26,795	-18,485	-17,638
シナリオ①	18,432	-47,195	-8,417	-117	705
シナリオ②	18,432	-57,195	19,961	28,250	29,049
シナリオ③	18,432	-72,195	43,339	51,618	52,393
資金残高					
現行計画	275,214	248,019	221,224	202,739	185,101
シナリオ①	275,214	228,019	219,602	219,484	220,190
シナリオ②	275,214	218,019	237,980	266,230	295,279
シナリオ③	275,214	203,019	246,358	297,975	350,368
一般会計繰入金					
現行計画	749,000	721,586	717,573	712,049	705,789
シナリオ①	749,000	701,586	697,573	692,049	685,789
シナリオ②	749,000	691,586	687,573	682,049	675,789
シナリオ③	749,000	676,586	672,573	667,049	660,789

第6章 投資・財政計画

特定環境保全公共下水道事業

(単位：千円)

	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益					
現行計画	1,486,739	1,374,325	1,243,790	1,237,944	1,238,262
シナリオ①	1,505,046	1,392,581	1,261,979	1,256,051	1,256,272
シナリオ②	1,543,352	1,430,838	1,300,168	1,294,157	1,294,283
シナリオ③	1,581,658	1,469,095	1,338,356	1,332,264	1,332,294
事業費用					
現行計画	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
シナリオ①	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
シナリオ②	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
シナリオ③	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
当年度純利益					
現行計画	-84,723	28,866	116,171	114,735	116,312
シナリオ①	-66,417	47,123	134,359	132,842	134,323
シナリオ②	-28,111	85,379	172,548	170,949	172,333
シナリオ③	10,195	123,636	210,736	209,055	210,344
資金収支					
現行計画	-16,454	-17,834	49,021	113,350	181,556
シナリオ①	1,852	423	67,209	131,456	199,567
シナリオ②	30,159	28,679	95,398	159,563	227,577
シナリオ③	53,465	51,936	118,586	182,669	250,588
資金残高					
現行計画	168,647	150,813	199,834	313,183	494,739
シナリオ①	222,042	222,465	289,674	421,130	620,697
シナリオ②	325,438	354,117	449,514	609,077	836,654
シナリオ③	403,833	455,769	574,355	757,024	1,007,612
一般会計繰入金					
現行計画	700,939	693,513	675,326	670,149	668,688
シナリオ①	680,939	673,513	655,326	650,149	648,688
シナリオ②	670,939	663,513	645,326	640,149	638,688
シナリオ③	655,939	648,513	630,326	625,149	623,688

第6章 投資・財政計画

<農業集落排水事業>

農業集落排水事業では現行計画では資金の増加傾向となるため、使用料収入の増加及び資本的収入での一般会計繰入金の削減を見込み、計画期間で約 40,000 千円程度の資金残高となるように見込みました。

事業収益に含まれる一般会計繰入金を現状と同程度繰り入れる見込みとしています
が、使用料改定による収益の増加よりも物価上昇や人口減少による影響が大きい
ため、シナリオ①～③ともに当年度純利益が赤字となる見込みとなっています。

農業集落排水事業

(単位：千円)

	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
事業収益					
現行計画	26,959	19,656	19,777	19,661	19,545
シナリオ①	26,959	19,656	20,162	20,033	19,907
シナリオ②	26,959	19,656	20,546	20,406	20,268
シナリオ③	26,959	19,656	20,931	20,779	20,629
事業費用					
現行計画	24,518	24,760	25,244	25,244	25,244
シナリオ①	24,518	24,760	25,244	25,244	25,244
シナリオ②	24,518	24,760	25,244	25,244	25,244
シナリオ③	24,518	24,760	25,244	25,244	25,244
当年度純利益					
現行計画	2,442	-5,104	-5,466	-5,583	-5,698
シナリオ①	2,442	-5,104	-5,082	-5,210	-5,337
シナリオ②	2,442	-5,104	-4,697	-4,837	-4,975
シナリオ③	2,442	-5,104	-4,313	-4,465	-4,614
資金収支					
現行計画	7,025	4,987	4,702	4,582	4,464
シナリオ①	7,025	-1,013	-914	-1,045	-1,174
シナリオ②	7,025	-1,013	-529	-672	-813
シナリオ③	7,025	-1,013	-145	-299	-452
資金残高					
現行計画	47,600	52,587	57,289	61,871	66,335
シナリオ①	47,600	46,587	45,674	44,629	43,454
シナリオ②	47,600	46,587	46,058	45,386	44,573
シナリオ③	47,600	46,587	46,443	46,143	45,691
一般会計繰入金					
現行計画	19,000	16,894	17,051	17,048	17,045
シナリオ①	19,000	10,894	11,051	11,048	11,045
シナリオ②	19,000	10,894	11,051	11,048	11,045
シナリオ③	19,000	10,894	11,051	11,048	11,045

第6章 投資・財政計画

農業集落排水事業

(単位：千円)

	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益					
現行計画	19,433	19,322	20,037	47,128	32,520
シナリオ①	19,783	19,660	20,365	47,445	32,826
シナリオ②	20,133	19,999	20,693	47,762	33,133
シナリオ③	20,483	20,338	21,020	48,079	33,439
事業費用					
現行計画	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
シナリオ①	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
シナリオ②	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
シナリオ③	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
当年度純利益					
現行計画	-5,810	-5,922	-6,032	-31,141	-16,247
シナリオ①	-5,460	-5,583	-5,704	-30,824	-15,941
シナリオ②	-5,110	-5,244	-5,376	-30,507	-15,634
シナリオ③	-4,760	-4,905	-5,049	-30,190	-15,328
資金収支					
現行計画	4,349	4,235	4,310	4,912	4,801
シナリオ①	-1,301	-1,426	-1,362	-771	-892
シナリオ②	-951	-1,088	-1,034	-454	-586
シナリオ③	-601	-749	-706	-137	-280
資金残高					
現行計画	70,684	74,919	79,229	84,141	88,942
シナリオ①	42,153	40,727	39,365	38,594	37,701
シナリオ②	43,622	42,534	41,500	41,046	40,460
シナリオ③	45,090	44,342	43,636	43,499	43,219
一般会計繰入金					
現行計画	17,043	17,040	17,605	19,115	19,611
シナリオ①	11,043	11,040	11,605	13,115	13,611
シナリオ②	11,043	11,040	11,605	13,115	13,611
シナリオ③	11,043	11,040	11,605	13,115	13,611

第6章 投資・財政計画

<特定地域生活排水処理事業>

特定地域生活排水処理事業では、使用料収入の増加に伴い、シナリオ②、③で現行計画と比較して年間 5,000 千円の一般会計繰入金（資本的収入）の削減を見込んでいます。

シナリオ①では使用料収入の増加に伴い、一般会計繰入金の削減を見込んでいないため、計画期間で資金残高は増加見込みとなっています。

シナリオ②、③では使用料収入の増加に伴い、一般会計繰入金の削減を見込んでいるため、計画期間でほぼ同程度の資金残高の推移となっています。

特定地域生活排水処理事業

(単位：千円)

	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
事業収益					
現行計画	54,222	33,002	32,027	31,278	30,575
シナリオ①	54,222	33,002	33,332	32,576	31,867
シナリオ②	54,222	33,002	34,638	33,875	33,159
シナリオ③	54,222	33,002	35,943	35,174	34,451
事業費用					
現行計画	46,786	46,439	45,529	44,843	44,204
シナリオ①	46,786	46,439	45,529	44,843	44,204
シナリオ②	46,786	46,439	45,529	44,843	44,204
シナリオ③	46,786	46,439	45,529	44,843	44,204
当年度純利益					
現行計画	7,436	-13,437	-13,501	-13,566	-13,630
シナリオ①	7,436	-13,437	-12,196	-12,267	-12,338
シナリオ②	7,436	-13,437	-10,891	-10,968	-11,045
シナリオ③	7,436	-13,437	-9,586	-9,670	-9,753
資金収支					
現行計画	15,268	5,458	4,373	3,776	3,128
シナリオ①	15,268	5,458	5,678	5,075	4,420
シナリオ②	15,268	458	1,983	1,373	713
シナリオ③	15,268	458	3,288	2,672	2,005
資金残高					
現行計画	78,356	83,815	88,187	91,963	95,091
シナリオ①	78,356	83,815	89,492	94,567	98,987
シナリオ②	78,356	78,815	80,798	82,171	82,884
シナリオ③	78,356	78,815	82,103	84,775	86,780
一般会計繰入金					
現行計画	47,000	38,542	38,165	37,855	37,479
シナリオ①	47,000	38,542	38,165	37,855	37,479
シナリオ②	47,000	33,542	33,165	32,855	32,479
シナリオ③	47,000	33,542	33,165	32,855	32,479

第6章 投資・財政計画

特定地域生活排水処理事業

(単位：千円)

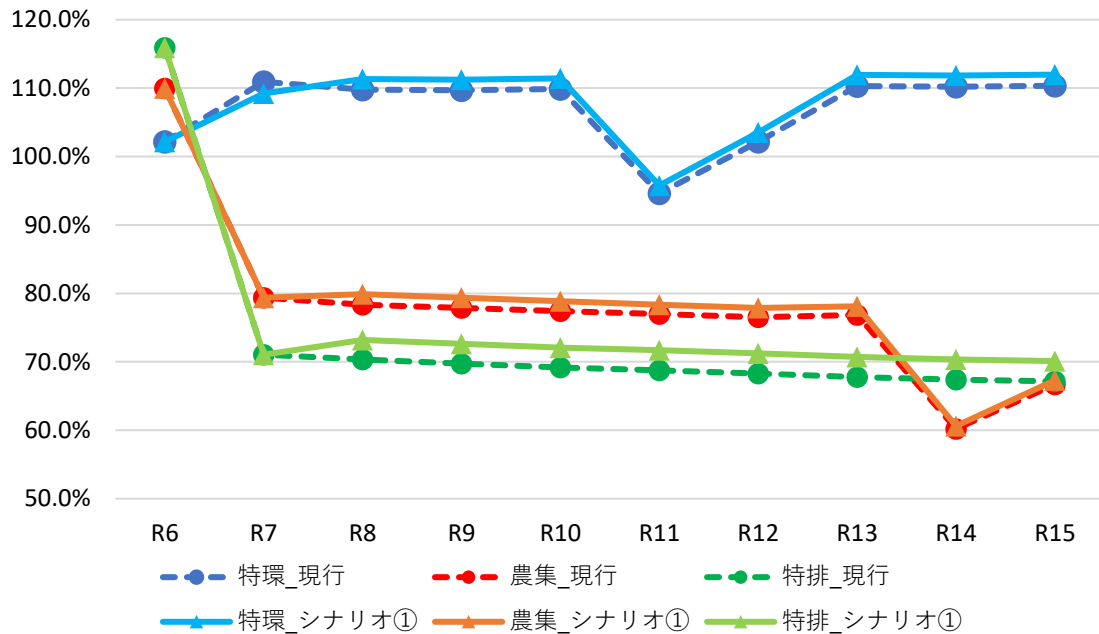
	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益					
現行計画	30,146	29,620	29,058	28,695	28,516
シナリオ①	31,432	30,900	30,330	29,961	29,776
シナリオ②	32,718	32,179	31,603	31,228	31,036
シナリオ③	34,004	33,458	32,876	32,494	32,296
事業費用					
現行計画	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
シナリオ①	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
シナリオ②	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
シナリオ③	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
当年度純利益					
現行計画	-13,695	-13,759	-13,824	-13,888	-13,952
シナリオ①	-12,409	-12,479	-12,551	-12,621	-12,692
シナリオ②	-11,123	-11,200	-11,278	-11,355	-11,432
シナリオ③	-9,837	-9,921	-10,005	-10,088	-10,172
資金収支					
現行計画	2,578	1,983	1,354	875	510
シナリオ①	3,864	3,263	2,627	2,142	1,770
シナリオ②	150	-458	-1,100	-1,592	-1,970
シナリオ③	1,436	822	173	-326	-710
資金残高					
現行計画	97,669	99,653	101,007	101,882	102,392
シナリオ①	102,851	106,114	108,741	110,882	112,653
シナリオ②	83,033	82,576	81,475	79,883	77,914
シナリオ③	88,215	89,037	89,210	88,884	88,174
一般会計繰入金					
現行計画	37,235	36,932	36,594	36,407	36,334
シナリオ①	37,235	36,932	36,594	36,407	36,334
シナリオ②	32,235	31,932	31,594	31,407	31,334
シナリオ③	32,235	31,932	31,594	31,407	31,334

第6章 投資・財政計画

7. 経営指標分析

料金改定シナリオ①により試算した数値を基に経営指標分析を行いました。

(1) 経常収支比率



(単位：%)

項目	改定案	R6	R7	R8	R9	R10
特定環境保全公共下水道事業	現行計画	102.2	110.9	109.8	109.7	109.9
	シナリオ①	102.2	109.2	111.3	111.2	111.4
農業集落排水事業	現行計画	110.0	79.4	78.3	77.9	77.4
	シナリオ①	110.0	79.4	79.9	79.4	78.9
特定地域生活排水処理事業	現行計画	115.9	71.1	70.3	69.7	69.2
	シナリオ①	115.9	71.1	73.2	72.6	72.1

項目	改定案	R11	R12	R13	R14	R15
特定環境保全公共下水道事業	現行計画	94.6	102.1	110.3	110.2	110.4
	シナリオ①	95.8	103.5	111.9	111.8	112.0
農業集落排水事業	現行計画	77.0	76.5	76.9	60.2	66.7
	シナリオ①	78.4	77.9	78.1	60.6	67.3
特定地域生活排水処理事業	現行計画	68.8	68.3	67.8	67.4	67.1
	シナリオ①	71.7	71.2	70.7	70.4	70.1

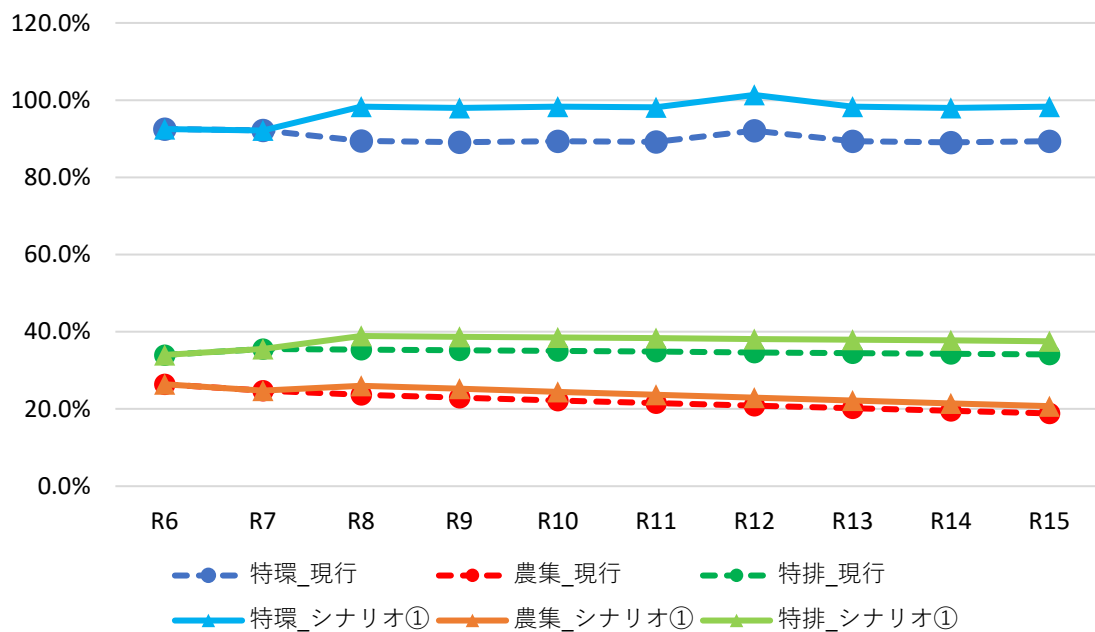
<分析の結果>

特定環境保全公共下水道事業において当該指標は100%を超えており、上昇傾向であることから維持管理に係る費用を収益で賄えていることとなります。

一方で、農業集落排水事業及び特定地域生活排水処理事業においては低下傾向となっています。これは使用料単価の改定によって使用料収入の増加が見込まれますが、物価上昇等の影響により増加する維持管理に係る経費が多額であるためと考えられます。

第6章 投資・財政計画

(2) 経費回収率



(単位: %)

項目	改定案	R6	R7	R8	R9	R10
特定環境保全公共下水道事業	現行計画	92.5	92.1	89.4	89.1	89.4
	シナリオ①	92.5	92.1	98.3	98.0	98.3
農業集落排水事業	現行計画	26.4	24.8	23.7	22.9	22.2
	シナリオ①	26.4	24.8	26.0	25.2	24.5
特定地域生活排水処理事業	現行計画	34.0	35.5	35.4	35.2	35.0
	シナリオ①	34.0	35.5	38.9	38.7	38.5

項目	改定案	R11	R12	R13	R14	R15
特定環境保全公共下水道事業	現行計画	89.2	92.1	89.4	89.1	89.4
	シナリオ①	98.2	101.4	98.3	98.0	98.3
農業集落排水事業	現行計画	21.5	20.8	20.2	19.5	18.8
	シナリオ①	23.7	22.9	22.2	21.5	20.7
特定地域生活排水処理事業	現行計画	34.8	34.7	34.5	34.3	34.1
	シナリオ①	38.3	38.1	37.9	37.7	37.6

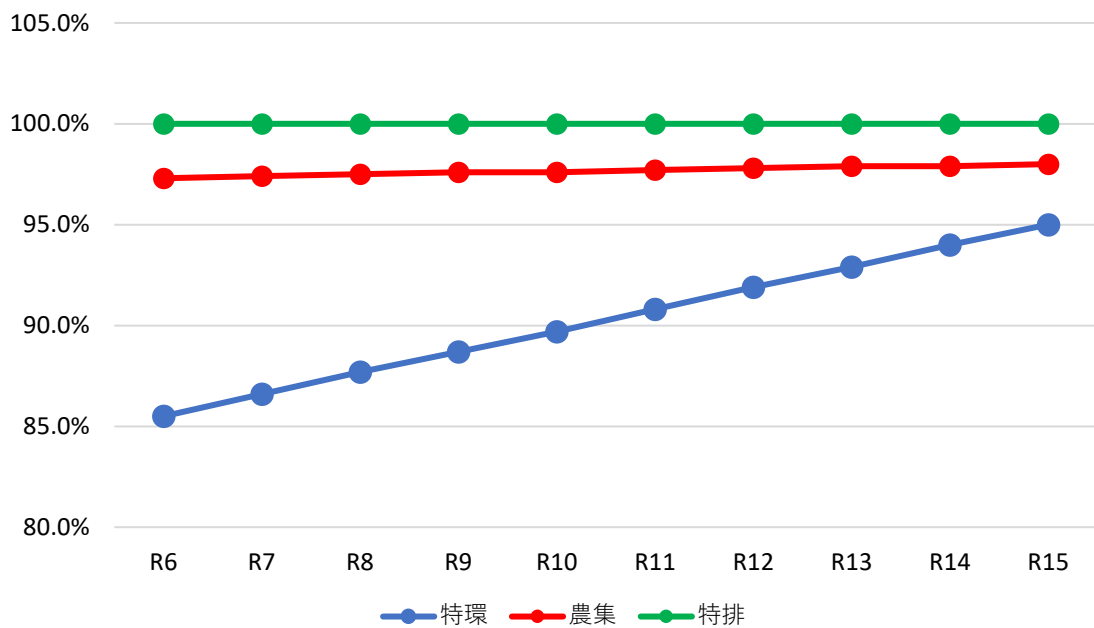
<分析の結果>

シナリオ①では料金改定によって使用料収入が増加するため、現行計画に比べて当該指標が上昇しています。しかし、3事業ともに当該指標が100%を下回っているため、汚水処理に係る費用を下水道使用料で賄えていないことになります。

今後も引き続き、適正な料金の検討を行い、当該指標が100%となるよう改善が必要となります。

第6章 投資・財政計画

(3) 水洗化率



(単位: %)

項目	R6	R7	R8	R9	R10
特定環境保全公共下水道事業	85.5	86.6	87.7	88.7	89.7
農業集落排水事業	97.3	97.4	97.5	97.6	97.6
特定地域生活排水処理事業	100	100	100	100	100

項目	R11	R12	R13	R14	R15
特定環境保全公共下水道事業	90.8	91.9	92.9	94.0	95.0
農業集落排水事業	97.7	97.8	97.9	97.9	98.0
特定地域生活排水処理事業	100	100	100	100	100

<分析の結果>

農業集落排水事業及び特定地域生活排水処理事業については計画期間で現状と同程度の推移となっています。

特定環境保全公共下水道事業では、行政区域内人口が減少する一方、接続促進を図り水洗化人口の増加を見込むため、計画期間で 95% となる見込みです。

第6章 投資・財政計画

8. 料金改定の採用シナリオ

使用料単価の見直しとして、シナリオ1から3までを試算した結果、下水道事業の運営及び下水道利用者の負担を考慮し、本経営戦略においては「**料金改定シナリオ①**」を採用しました。令和5年度を基準年度とし、令和8年度に10%の使用料改定を行う本経営戦略を参考に、今後は適正な料金に関する検討を行っていきます。

<採用シナリオ（シナリオ①）>

下水道事業全体

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	1,254,844	1,340,032	1,372,973	1,368,705	1,361,661	1,556,261	1,443,142	1,312,674	1,333,457	1,318,874
事業費用	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286	1,244,945	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
当年度純利益	34,218	90,232	117,120	115,419	116,717	△ 84,287	29,060	116,104	89,397	105,690
資金収支	40,726	△ 42,750	△ 3,653	3,912	3,951	4,416	2,259	68,474	132,827	200,445
資金残高	401,170	358,421	354,768	358,680	362,631	367,047	369,306	437,780	570,606	771,051
企業債残高	8,073,468	7,520,171	7,067,069	6,665,024	6,323,480	6,075,609	5,611,496	5,265,738	4,983,620	4,736,910
一般会計繰入金	815,000	751,022	746,789	740,952	734,313	729,217	721,485	703,525	699,671	698,633

特定環境保全公共下水道事業

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	1,173,662	1,287,375	1,319,479	1,316,095	1,309,888	1,505,046	1,392,581	1,261,979	1,256,051	1,256,272
事業費用	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199	1,175,497	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
当年度純利益	24,340	108,772	134,398	132,896	134,391	△ 66,417	47,123	134,359	132,842	134,323
資金収支	18,432	△ 47,195	△ 8,417	△ 117	705	1,852	423	67,209	131,456	199,567
資金残高	275,214	228,019	219,602	219,484	220,190	222,042	222,465	289,674	421,130	620,697
企業債残高	7,937,846	7,382,883	6,932,784	6,533,995	6,195,948	5,951,852	5,476,785	5,095,427	4,792,991	4,541,252
一般会計繰入金	749,000	701,586	697,573	692,049	685,789	680,939	673,513	655,326	650,149	648,688

農業集落排水事業

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	26,959	19,656	20,162	20,033	19,907	19,783	19,660	20,365	47,445	32,826
事業費用	24,518	24,760	25,244	25,244	25,244	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
当年度純利益	2,442	△ 5,104	△ 5,082	△ 5,210	△ 5,337	△ 5,460	△ 5,583	△ 5,704	△ 30,824	△ 15,941
資金収支	7,025	△ 1,013	△ 914	△ 1,045	△ 1,174	△ 1,301	△ 1,426	△ 1,362	△ 771	△ 892
資金残高	47,600	46,587	45,674	44,629	43,454	42,153	40,727	39,365	38,594	37,701
企業債残高	0	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	19,000	58,920	83,839	93,756
一般会計繰入金	19,000	10,894	11,051	11,048	11,045	11,043	11,040	11,605	13,115	13,611

特定地域生活排水処理事業

(単位：千円)

年度	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)	R15(2033)
事業収益	54,222	33,002	33,332	32,576	31,867	31,432	30,900	30,330	29,961	29,776
事業費用	46,786	46,439	45,529	44,843	44,204	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
当年度純利益	7,436	△ 13,437	△ 12,196	△ 12,267	△ 12,338	△ 12,409	△ 12,479	△ 12,551	△ 12,621	△ 12,692
資金収支	15,268	5,458	5,678	5,075	4,420	3,864	3,263	2,627	2,142	1,770
資金残高	78,356	83,815	89,492	94,567	98,987	102,851	106,114	108,741	110,882	112,653
企業債残高	135,622	133,288	130,285	127,029	123,533	119,757	115,712	111,391	106,790	101,903
一般会計繰入金	47,000	38,542	38,165	37,855	37,479	37,235	36,932	36,594	36,407	36,334

第6章 投資・財政計画

9. 投資・財政計画（シナリオ①）

下水道事業合算

（単位：千円）

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
下水道使用料	374,601	411,285	406,226	400,828	440,743	440,430
その他営業収益	483	358	358	358	358	358
営業収益	375,084	411,643	406,584	401,186	441,102	440,788
国庫補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	630,311	577,460	487,000	576,609	572,376	566,539
長期前受金戻入	364,975	359,752	358,371	359,348	356,607	358,489
雑収益	2,861	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889
営業外収益	998,148	940,101	848,260	938,846	931,872	927,917
特別利益	288	307	0	0	0	0
下水道事業収益	1,373,519	1,352,051	1,254,844	1,340,032	1,372,973	1,368,705
管きょ費	12,299	27,509	11,837	12,178	12,529	12,529
マンホールポンプ費	11,039	8,572	12,643	13,022	13,413	13,413
処理場費	240,273	256,306	277,586	285,765	293,148	293,148
浄化槽費	30,090	29,981	30,877	31,801	31,801	31,801
総係費	46,973	50,530	51,964	61,673	62,158	62,158
減価償却費	709,044	683,908	692,875	696,831	691,623	695,484
固定資産除却費	417	14,761	0	2,250	15,000	16,500
固定資産撤去費（撤去工事）	0	0	0	0	0	0
資産減耗費	417	14,761	0	2,250	15,000	16,500
営業費用	1,050,134	1,071,567	1,077,782	1,103,520	1,119,672	1,125,033
支払利息	155,091	144,965	136,677	140,569	130,469	122,541
雑支出	8,836	5,831	5,712	5,712	5,712	5,712
営業外費用	163,927	150,795	142,389	146,281	136,181	128,253
特別損失	43	703	455	0	0	0
下水道事業費用	1,214,103	1,223,065	1,220,626	1,249,801	1,255,853	1,253,286
当年度純利益	159,416	128,987	34,218	90,232	117,120	115,419

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
企業債	71,700	394,900	603,900	66,200	175,700	220,700
他会計出資金	230,000	158,000	310,000	173,823	173,823	173,823
国庫補助金	71,692	462,396	714,596	73,738	171,738	216,738
県補助金	282	344	391	391	391	391
他会計補助金	22,000	22,413	18,000	590	590	590
受益者負担金	7,625	6,129	5,524	5,524	5,524	5,524
工事負担金	0	2,290	0	0	0	0
資本的収入	403,299	1,046,472	1,652,411	320,266	527,766	617,766
管路建設改良費	42,731	80,816	61,698	29,268	41,538	51,808
処理場建設改良費	119,716	776,511	1,300,800	136,000	320,000	400,000
浄化槽設備建設費	5,456	7,289	8,215	8,215	8,215	8,215
企業債償還金	594,089	604,346	609,694	619,497	628,802	622,745
資本的支出	761,992	1,468,962	1,980,407	792,980	998,555	1,082,768
資本的収支	-358,693	-422,490	-327,996	-472,714	-470,789	-465,002

第6章 投資・財政計画

下水道事業合算

(単位：千円)

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
下水道使用料	439,970	439,362	438,624	437,683	436,591	435,347
その他営業収益	358	358	358	358	358	358
営業収益	440,328	439,721	438,982	438,041	436,949	435,705
国庫補助金	0	200,000	100,000	0	25,000	10,000
他会計補助金	559,900	554,804	547,072	529,112	525,258	524,220
長期前受金戻入	358,544	358,847	354,199	342,632	343,360	346,060
雑収益	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889
営業外収益	921,333	1,116,540	1,004,160	874,633	896,507	883,169
特別利益	0	0	0	0	0	0
下水道事業収益	1,361,661	1,556,261	1,443,142	1,312,674	1,333,457	1,318,874
管きょ費	12,529	12,529	12,529	12,529	12,529	12,529
マンホールポンプ費	13,413	13,413	13,413	13,413	13,413	13,413
処理場費	293,148	293,148	293,148	293,148	293,148	293,148
浄化槽費	31,801	31,801	31,801	31,801	31,801	31,801
総係費	62,158	62,158	62,158	62,158	62,158	62,158
減価償却費	695,550	696,118	687,028	664,796	666,715	672,101
固定資産除却費	15,000	15,800	2,250	15,000	16,500	15,000
固定資産撤去費（撤去工事）	0	400,000	200,000	0	50,000	20,000
資産減耗費	15,000	415,800	202,250	15,000	66,500	35,000
営業費用	1,123,599	1,524,967	1,302,327	1,092,846	1,146,264	1,120,150
支払利息	115,634	109,869	106,043	98,012	92,083	87,322
雑支出	5,712	5,712	5,712	5,712	5,712	5,712
営業外費用	121,346	115,581	111,754	103,724	97,795	93,034
特別損失	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	1,244,945	1,640,547	1,414,082	1,196,570	1,244,059	1,213,185
当年度純利益	116,717	-84,287	29,060	116,104	89,397	105,690

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
企業債	280,700	373,700	143,200	195,700	195,700	165,700
他会計出資金	173,823	173,823	173,823	173,823	173,823	173,823
国庫補助金	276,738	169,738	50,738	191,738	166,738	151,738
県補助金	391	391	391	391	391	391
他会計補助金	590	590	590	590	590	590
受益者負担金	5,524	5,524	5,524	5,524	5,524	5,524
工事負担金	0	0	0	0	0	0
資本的収入	737,766	723,766	374,266	567,766	542,766	497,766
管路建設改良費	222,078	22,348	52,618	102,888	23,158	23,428
処理場建設改良費	350,000	336,000	68,000	300,000	330,000	300,000
浄化槽設備建設費	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215
企業債償還金	622,244	621,571	607,313	541,458	477,819	412,410
資本的支出	1,202,537	988,134	736,146	952,561	839,192	744,053
資本的収支	-464,771	-264,368	-361,880	-384,795	-296,426	-246,287

第6章 投資・財政計画

特定環境保全公共下水道事業

(単位：千円)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
下水道使用料	358,340	393,727	388,882	383,749	422,157	422,043
その他営業収益	453	306	306	306	306	306
営業収益	358,793	394,033	389,188	384,055	422,463	422,349
国庫補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	602,044	548,741	432,000	549,173	545,160	539,636
長期前受金戻入	355,206	350,552	349,606	351,279	348,987	351,242
雑収益	2,854	2,868	2,868	2,868	2,868	2,868
営業外収益	960,104	902,162	784,474	903,320	897,016	893,746
特別利益	286	304	0	0	0	0
下水道事業収益	1,319,183	1,296,499	1,173,662	1,287,375	1,319,479	1,316,095
管きょ費	12,244	27,509	11,655	11,996	12,347	12,347
マンホールポンプ費	11,039	8,572	11,279	11,617	11,966	11,966
処理場費	233,897	250,223	269,945	277,928	285,109	285,109
浄化槽費	0	0	0	0	0	0
総係費	36,252	39,986	40,552	50,261	50,746	50,746
減価償却費	689,071	665,383	675,417	680,596	676,113	680,629
固定資産除却費	417	14,761	0	2,250	15,000	16,500
固定資産撤去費（撤去工事）	0	0	0	0	0	0
資産減耗費	417	14,761	0	2,250	15,000	16,500
営業費用	982,919	1,006,435	1,008,847	1,034,648	1,051,281	1,057,297
支払利息	152,844	142,816	134,586	138,521	128,366	120,468
雑支出	8,586	5,434	5,434	5,434	5,434	5,434
営業外費用	161,430	148,250	140,020	143,955	133,800	125,902
特別損失	43	703	455	0	0	0
下水道事業費用	1,144,392	1,155,388	1,149,322	1,178,603	1,185,081	1,183,199
当年度純利益	174,791	141,111	24,340	108,772	134,398	132,896

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
企業債	68,500	389,800	598,200	56,500	170,000	215,000
他会計出資金	199,000	130,000	299,000	151,823	151,823	151,823
国庫補助金	70,302	461,001	712,858	68,000	170,000	215,000
県補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	22,000	22,413	18,000	590	590	590
受益者負担金	7,135	5,811	4,284	4,284	4,284	4,284
工事負担金	0	2,290	0	0	0	0
資本的収入	366,937	1,011,315	1,632,342	281,197	496,697	586,697
管路建設改良費	42,731	80,816	61,198	21,268	41,538	51,808
処理場建設改良費	119,716	776,511	1,300,800	136,000	320,000	400,000
浄化槽設備建設費	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	587,301	597,022	602,062	611,463	620,099	613,789
資本的支出	749,749	1,454,349	1,964,060	768,731	981,637	1,065,597
資本的収支	-382,811	-443,033	-331,718	-487,534	-484,940	-478,900

第6章 投資・財政計画

特定環境保全公共下水道事業

(単位：千円)

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
下水道使用料	421,780	421,368	420,823	420,074	419,172	418,117
その他営業収益	306	306	306	306	306	306
営業収益	422,086	421,674	421,129	420,380	419,478	418,423
国庫補助金	0	200,000	100,000	0	0	0
他会計補助金	533,376	528,526	521,100	502,913	497,736	496,275
長期前受金戻入	351,557	351,977	347,484	335,817	335,968	338,707
雑収益	2,868	2,868	2,868	2,868	2,868	2,868
営業外収益	887,802	1,083,371	971,453	841,599	836,572	837,850
特別利益	0	0	0	0	0	0
下水道事業収益	1,309,888	1,505,046	1,392,581	1,261,979	1,256,051	1,256,272
管きょ費	12,347	12,347	12,347	12,347	12,347	12,347
マンホールポンプ費	11,966	11,966	11,966	11,966	11,966	11,966
処理場費	285,109	285,109	285,109	285,109	285,109	285,109
浄化槽費	0	0	0	0	0	0
総係費	50,746	50,746	50,746	50,746	50,746	50,746
減価償却費	681,300	682,193	673,523	651,216	651,979	657,421
固定資産除却費	15,000	15,800	2,250	15,000	16,500	15,000
固定資産撤去費（撤去工事）	0	400,000	200,000	0	0	0
資産減耗費	15,000	415,800	202,250	15,000	16,500	15,000
営業費用	1,056,468	1,458,161	1,235,941	1,026,384	1,028,647	1,032,589
支払利息	113,594	107,867	104,084	95,802	89,127	83,927
雑支出	5,434	5,434	5,434	5,434	5,434	5,434
営業外費用	119,029	113,301	109,518	101,236	94,561	89,361
特別損失	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	1,175,497	1,571,463	1,345,459	1,127,620	1,123,209	1,121,950
当年度純利益	134,391	-66,417	47,123	134,359	132,842	134,323

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
企業債	275,000	368,000	122,500	150,000	165,000	150,000
他会計出資金	151,823	151,823	151,823	151,823	151,823	151,823
国庫補助金	275,000	168,000	34,000	150,000	165,000	150,000
県補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	590	590	590	590	590	590
受益者負担金	4,284	4,284	4,284	4,284	4,284	4,284
工事負担金	0	0	0	0	0	0
資本的収入	706,697	692,697	313,197	456,697	486,697	456,697
管路建設改良費	222,078	22,348	22,618	22,888	23,158	23,428
処理場建設改良費	350,000	336,000	68,000	300,000	330,000	300,000
浄化槽設備建設費	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	613,047	612,095	597,568	531,357	467,436	401,739
資本的支出	1,185,125	970,443	688,186	854,245	820,594	725,167
資本的収支	-478,428	-277,746	-374,989	-397,548	-333,897	-268,470

第6章 投資・財政計画

農業集落排水事業

(単位：千円)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
下水道使用料	3,954	4,313	4,163	3,963	4,229	4,101
その他営業収益	0	0	0	0	0	0
営業収益	3,954	4,313	4,163	3,963	4,229	4,101
国庫補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	12,200	10,911	18,000	10,894	11,051	11,048
長期前受金戻入	4,796	4,796	4,796	4,799	4,882	4,884
雑収益	0	0	0	0	0	0
営業外収益	16,996	15,707	22,796	15,693	15,933	15,932
特別利益	0	0	0	0	0	0
下水道事業収益	20,950	20,020	26,959	19,656	20,162	20,033
管きょ費	55	0	182	182	182	182
マンホールポンプ費	0	0	1,364	1,405	1,447	1,447
処理場費	6,376	6,083	7,641	7,837	8,039	8,039
浄化槽費	0	0	0	0	0	0
総係費	6,250	5,717	6,586	6,586	6,586	6,586
減価償却費	8,740	8,740	8,740	8,750	8,910	8,910
固定資産除却費	0	0	0	0	0	0
固定資産撤去費（撤去工事）	0	0	0	0	0	0
資産減耗費	0	0	0	0	0	0
営業費用	21,420	20,540	24,513	24,760	25,164	25,164
支払利息	0	0	5	0	80	80
雑支出	190	119	0	0	0	0
営業外費用	190	119	5	0	80	80
特別損失	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	21,610	20,658	24,518	24,760	25,244	25,244
当年度純利益	-660	-639	2,442	-5,104	-5,082	-5,210

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
企業債	0	0	0	4,000	0	0
他会計出資金	5,600	6,000	1,000	0	0	0
国庫補助金	0	0	0	4,000	0	0
県補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	0	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	140	140	140	140
工事負担金	0	0	0	0	0	0
資本的収入	5,600	6,000	1,140	8,140	140	140
管路建設改良費	0	0	500	8,000	0	0
処理場建設改良費	0	0	0	0	0	0
浄化槽設備建設費	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	0	0	0	0	0	0
資本的支出	0	0	500	8,000	0	0
資本的収支	5,600	6,000	640	140	140	140

第6章 投資・財政計画

農業集落排水事業

(単位：千円)

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
下水道使用料	3,975	3,850	3,728	3,607	3,488	3,370
その他営業収益	0	0	0	0	0	0
営業収益	3,975	3,850	3,728	3,607	3,488	3,370
国庫補助金	0	0	0	0	25,000	10,000
他会計補助金	11,045	11,043	11,040	11,605	13,115	13,611
長期前受金戻入	4,887	4,890	4,893	5,153	5,842	5,845
雑収益	0	0	0	0	0	0
営業外収益	15,932	15,933	15,933	16,758	43,957	29,456
特別利益	0	0	0	0	0	0
下水道事業収益	19,907	19,783	19,660	20,365	47,445	32,826
管きょ費	182	182	182	182	182	182
マンホールポンプ費	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447
処理場費	8,039	8,039	8,039	8,039	8,039	8,039
浄化槽費	0	0	0	0	0	0
総係費	6,586	6,586	6,586	6,586	6,586	6,586
減価償却費	8,910	8,910	8,910	9,435	10,836	10,836
固定資産除却費	0	0	0	0	0	0
固定資産撤去費（撤去工事）	0	0	0	0	50,000	20,000
資産減耗費	0	0	0	0	50,000	20,000
営業費用	25,164	25,164	25,164	25,689	77,090	47,090
支払利息	80	80	80	380	1,178	1,676
雑支出	0	0	0	0	0	0
営業外費用	80	80	80	380	1,178	1,676
特別損失	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	25,244	25,244	25,244	26,069	78,268	48,767
当年度純利益	-5,337	-5,460	-5,583	-5,704	-30,824	-15,941

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
企業債	0	0	15,000	40,000	25,000	10,000
他会計出資金	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	0	0	15,000	40,000	0	0
県補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	0	0	0	0	0	0
受益者負担金	140	140	140	140	140	140
工事負担金	0	0	0	0	0	0
資本的収入	140	140	30,140	80,140	25,140	10,140
管路建設改良費	0	0	30,000	80,000	0	0
処理場建設改良費	0	0	0	0	0	0
浄化槽設備建設費	0	0	0	0	0	0
企業債償還金	0	0	0	80	81	83
資本的支出	0	0	30,000	80,080	81	83
資本的収支	140	140	140	60	25,059	10,057

第6章 投資・財政計画

特定地域生活排水処理事業

(単位：千円)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
下水道使用料	12,307	13,245	13,181	13,116	14,357	14,286
その他営業収益	30	52	52	52	52	52
営業収益	12,337	13,297	13,233	13,168	14,409	14,338
国庫補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	16,067	17,808	37,000	16,542	16,165	15,855
長期前受金戻入	4,973	4,404	3,969	3,271	2,738	2,363
雑収益	8	21	21	21	21	21
営業外収益	21,048	22,233	40,989	19,833	18,923	18,238
特別利益	2	3	0	0	0	0
下水道事業収益	33,386	35,533	54,222	33,002	33,332	32,576
管きょ費	0	0	0	0	0	0
マンホールポンプ費	0	0	0	0	0	0
処理場費	0	0	0	0	0	0
浄化槽費	30,090	29,981	30,877	31,801	31,801	31,801
総係費	4,471	4,826	4,826	4,826	4,826	4,826
減価償却費	11,234	9,785	8,719	7,486	6,601	5,946
固定資産除却費	0	0	0	0	0	0
固定資産撤去費（撤去工事）	0	0	0	0	0	0
資産減耗費	0	0	0	0	0	0
営業費用	45,795	44,592	44,423	44,113	43,228	42,573
支払利息	2,246	2,149	2,086	2,048	2,023	1,993
雑支出	61	278	278	278	278	278
営業外費用	2,307	2,426	2,364	2,326	2,301	2,271
特別損失	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	48,102	47,018	46,786	46,439	45,529	44,843
当年度純利益	-14,716	-11,485	7,436	-13,437	-12,196	-12,267

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
項目	決 算	決 算				
企業債	3,200	5,100	5,700	5,700	5,700	5,700
他会計出資金	25,400	22,000	10,000	22,000	22,000	22,000
国庫補助金	1,390	1,395	1,738	1,738	1,738	1,738
県補助金	282	344	391	391	391	391
他会計補助金	0	0	0	0	0	0
受益者負担金	490	318	1,100	1,100	1,100	1,100
工事負担金	0	0	0	0	0	0
資本的收入	30,762	29,157	18,929	30,929	30,929	30,929
管路建設改良費	0	0	0	0	0	0
処理場建設改良費	0	0	0	0	0	0
浄化槽設備建設費	5,456	7,289	8,215	8,215	8,215	8,215
企業債償還金	6,788	7,325	7,632	8,034	8,703	8,956
資本的支出	12,244	14,613	15,847	16,249	16,918	17,171
資本的収支	18,518	14,544	3,082	14,680	14,011	13,758

第6章 投資・財政計画

特定地域生活排水処理事業

(単位：千円)

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
下水道使用料	14,215	14,144	14,073	14,002	13,931	13,860
その他営業収益	52	52	52	52	52	52
営業収益	14,267	14,196	14,125	14,054	13,984	13,913
国庫補助金	0	0	0	0	0	0
他会計補助金	15,479	15,235	14,932	14,594	14,407	14,334
長期前受金戻入	2,100	1,980	1,822	1,661	1,550	1,509
雑収益	21	21	21	21	21	21
営業外収益	17,600	17,236	16,774	16,276	15,978	15,863
特別利益	0	0	0	0	0	0
下水道事業収益	31,867	31,432	30,900	30,330	29,961	29,776
管きよ費	0	0	0	0	0	0
マンホールポンプ費	0	0	0	0	0	0
処理場費	0	0	0	0	0	0
浄化槽費	31,801	31,801	31,801	31,801	31,801	31,801
総係費	4,826	4,826	4,826	4,826	4,826	4,826
減価償却費	5,340	5,015	4,595	4,145	3,900	3,844
固定資産除却費	0	0	0	0	0	0
固定資産撤去費（撤去工事）	0	0	0	0	0	0
資産減耗費	0	0	0	0	0	0
営業費用	41,967	41,642	41,222	40,772	40,527	40,471
支払利息	1,959	1,922	1,879	1,831	1,778	1,719
雑支出	278	278	278	278	278	278
営業外費用	2,237	2,199	2,157	2,109	2,056	1,997
特別損失	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	44,204	43,841	43,379	42,881	42,582	42,468
当年度純利益	-12,338	-12,409	-12,479	-12,551	-12,621	-12,692

年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
項目						
企業債	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
他会計出資金	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
国庫補助金	1,738	1,738	1,738	1,738	1,738	1,738
県補助金	391	391	391	391	391	391
他会計補助金	0	0	0	0	0	0
受益者負担金	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
工事負担金	0	0	0	0	0	0
資本的収入	30,929	30,929	30,929	30,929	30,929	30,929
管路建設改良費	0	0	0	0	0	0
処理場建設改良費	0	0	0	0	0	0
浄化槽設備建設費	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215	8,215
企業債償還金	9,196	9,476	9,745	10,021	10,301	10,587
資本的支出	17,411	17,691	17,960	18,236	18,516	18,802
資本的収支	13,518	13,238	12,969	12,693	12,413	12,127

第6章 投資・財政計画

10. 投資・財政計画のまとめ

本経営戦略では、事業の現状と課題を把握し、今後の見通しを踏まえた上で基本方針及び施策・目標を設定しました。その目標数値に基づき10年間の資金収支シミュレーションを実施しました。収支試算のまとめは以下の通りです。

①収益・費用試算（収益的収支）について

人口の減少に伴い、下水道使用料収入も減少する見込みとなっているため、使用料単価の改定シミュレーションを行いました。本計画の採用案としては使用料単価を10%値上げする方針としています。一方、維持管理に係る費用については物価上昇の影響や施設の統廃合及び施設の更新に伴う減価償却費の増加などにより、増加見込みとなっています。

以上のことにより、当年度純利益は現行計画では令和6年度より減少見込みとなっています。使用料単価の改定により改善を見込んでいますが、それでも当年度純利益については、収益の不足分を一般会計から補てんしているため、今後も継続した使用料単価の見直しによる使用料収入の増加と、一般会計繰入金の削減が課題となります。

②投資試算（資本的収支）について

処理場施設の統廃合に係る施設増設費や、老朽化施設の更新費用を見込んでいます。財源については主に国庫補助金及び企業債を見込んでいるため、直近10年間の資金不足は見込んでいませんが、将来の企業債償還に備える必要があります。

③資金収支について

本計画では計画期間を通して、一般会計繰入金の削減などを行いながら、令和5年度と同程度の資金残高の水準となる見込みとなりました。

今後は老朽化資産の増加による大規模な資産更新や企業債の償還も見込むため、使用料単価の見直しや、経費の見直しなどを継続して検討し、資金残高の確保及び一般会計繰入金の削減を目指します。

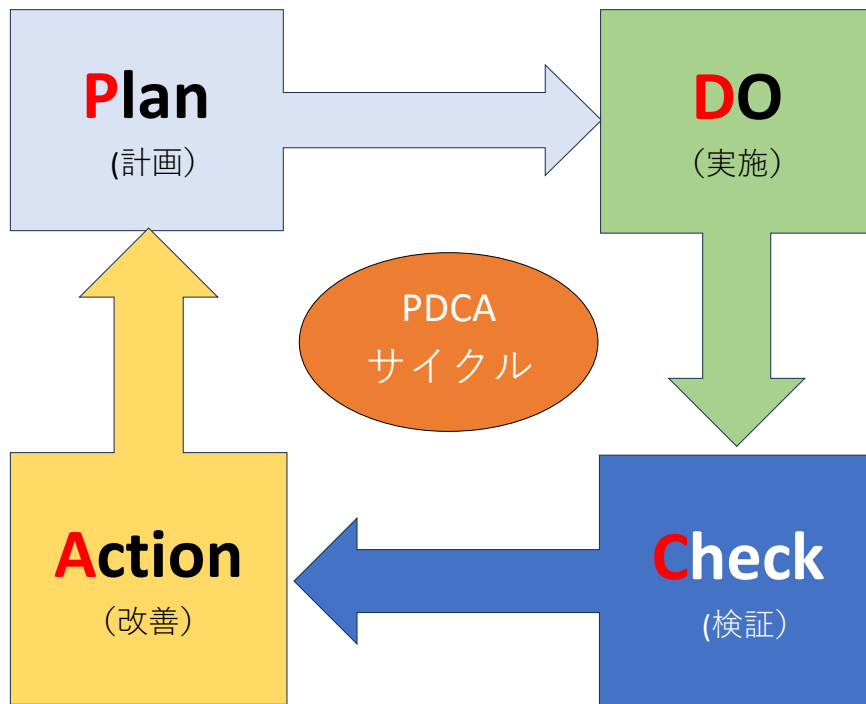
以上のように、本市の下水道事業では一般会計繰入金に依存した事業運営となっています。また、当経営戦略における下水道使用料の値上げについては、今回策定を行った投資・財政計画に基づく試算であり、値上げを決定するものではありません。

今後は経営状況等を総合的に判断しながら使用料の改定について協議し、一般会計繰入金の削減及び独立採算の実現に向けて経営の健全化・効率化を図っていきます。

第7章 経営戦略の事後検証

1. 進捗管理と取組みの検証

経営戦略を確実に実施していくため、毎年、進捗管理（モニタリング）を行います。
また、※PDCAサイクルを効果的に回して、経営戦略の事後検証及び見直し（ローリング）を3年～5年で行います。



※PDCAサイクルとは・・・

①PLAN：目標を設定する。②DO：具体的に行動する。③CHECK：途中で成果を見直し、確認する。④ACTION：必要に応じて修正を加える。以上を一連のサイクルとし継続的に事業の改善を推進する手法です。



うきは市下水道事業 経営戦略

令和6年10月 発行

うきは市 水環境課

TEL:0943-75-4983

FAX:0943-75-5509

URL:<https://www.city.ukiha.fukuoka.jp>
